

平成30年度 文化人材バンク
学校出前講座
～ おかやま子どもみらい塾 ～
報 告 書

平成31年3月

岡山県・公益社団法人岡山県文化連盟



岡山市立角山小学校 (合唱)



高梁市立有漢西小学校 (狂言)



新見市立野馳小学校 (作文)



倉敷市立乙島小学校 (華道)



里庄町立里庄東小学校 (陶芸)



岡山市立幡多小学校 (銭太鼓)



玉野市立胸上小学校 (合奏)



岡山市立鯉山小学校 (水墨画)



吉備中央町立豊野小学校 (川柳)



倉敷市立岡田小学校 (茶道)



鏡野町立南小学校 (造形表現)



岡山市立陵南小学校 (箏曲・尺八)



倉敷市立箭田小学校 (対話型鑑賞法)



笠岡市立金浦中学校 (着付け)



岡山市立御南中学校 (デザイン)

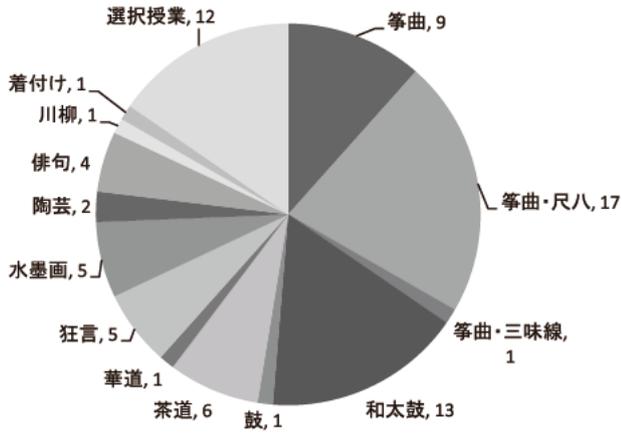
「文化人材バンク～おかやま子どもみらい塾」事業は、子どもたちが文化に親しみ、文化への関心をもつきっかけづくりとするための事業です。岡山県からの委託を受けた公益社団法人岡山県文化連盟が企画運営を行い、学校出前講座を実施することで、文化活動の裾野拡大と将来の地域文化の担い手育成に努めています。

学校出前講座の伝統文化部門（箏曲、茶道、水墨画など）では、延べ14分野、延べ78校の利用が、一般芸術文化部門（合唱、合奏、現代詩など）では、延べ14分野、延べ91校の利用がありました。

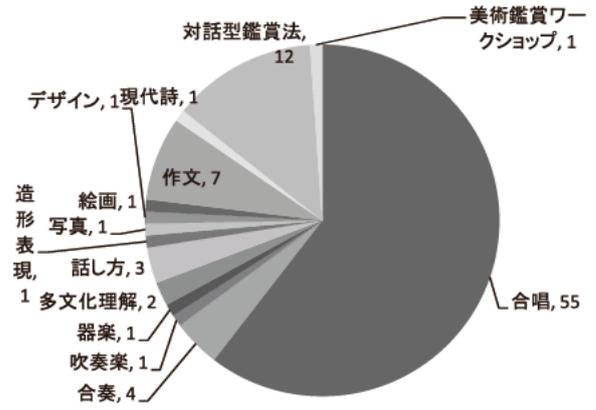
なお、事業実施にあたり、格別のご支援をいただきました公益財団法人福武教育文化振興財団、公益財団法人石川文化振興財団、公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団に深甚なる感謝の意を捧げます。

■平成 30 年度学校出前講座利用状況■

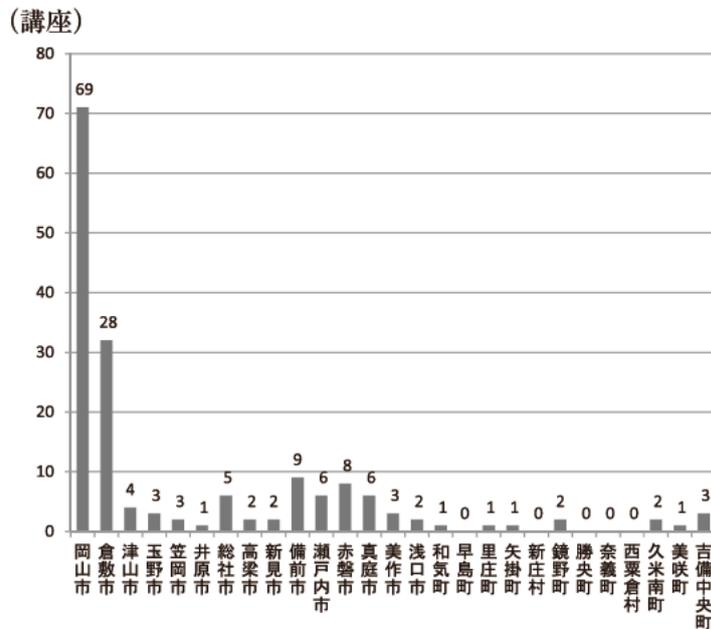
【伝統文化系 全78講座】



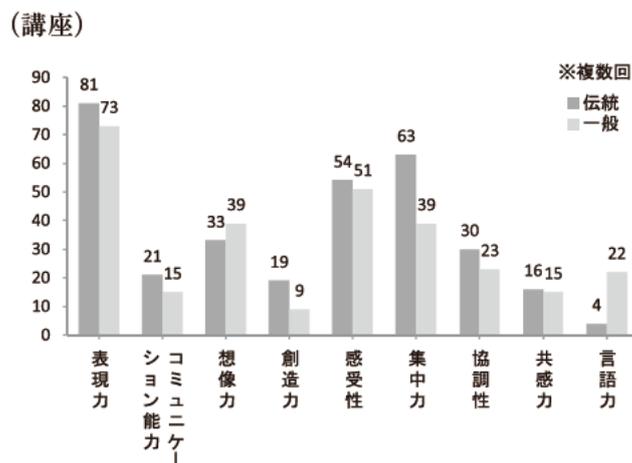
【一般文化芸術系 全91講座】



【市町村別講座数】



【児童・生徒に身についたと思われる力（利用校アンケートより）】



■伝統文化部門■

【箏曲】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 芥子山小学校	目 標	箏の演奏を間近で聞いたり実際に体験したりすることで、箏に親しみをもち、日本の伝統音楽のよさを感じ取ることができるようにする。
		講 師	荒川 智子
		対象者	5年生4クラス152名
		日 時	平成30年12月13日（木）8：50～12：20
		内 容	・箏の演奏を講師の先生方にしていただき、鑑賞する ・座り方、箏爪、弾き方、箏のつくり等について説明を聞く ・班で「さくらさくら」を練習する ・みんなで合奏をして楽しむ ・感想の発表をする
		成 果	箏の演奏を目の前で見たり聞いたりすることで、和楽器の音色の素晴らしさを実感することができた。また、班で協力し、実際に演奏を体験することで、和楽器への興味関心を深めた。
2	岡山市立 東嶺小学校	目 標	箏の演奏を鑑賞したり、箏を演奏したりする活動を通して、豊かな情操を育むことができるようにする。
		講 師	荒川 智子
		対象者	5年生2クラス66名
		日 時	平成31年1月18日（金）13：55～15：30
		内 容	・ディズニーメドレーの演奏の鑑賞 ・箏の演奏体験 ・質疑応答
		成 果	・生演奏を聞くことで、箏に対する興味や関心が高まった。 ・「さくらさくら」を箏で演奏してみることで、音を出す難しさや演奏者の技術の素晴らしさに気づくことができ、心に響く学習となった。
3	倉敷市立 第二福田小学校	目 標	和楽器にふれ日本の伝統芸能に親しむ。
		講 師	仲達 泉
		対象者	ミュージッククラブ19名、特別支援学級20名
		日 時	①平成30年7月3日（火）15：00～15：45 ②平成30年7月17日（火）10：50～11：35 ③平成30年10月16日（火）15：00～15：45 ④平成30年11月13日（火）15：00～15：45
		内 容	「さくらさくら」の演奏
		成 果	箏の音色にあこがれをもち、日本古謡を演奏することによって、日本の伝統芸能に親しむことができた。
4	倉敷市立 万寿東小学校	目 標	和楽器の演奏を聞いたり、実際に演奏したりすることを通して日本の伝統文化のよさにふれることができる。
		講 師	渡谷 元子、湊 紀子
		対象者	5年生3クラス96名
		日 時	平成31年1月17日（木）9：35～12：25
		内 容	・鑑賞「春の海」 ・実技「さくらさくら」 ・楽器についての説明
		成 果	和楽器にふれてみることで、日本の文化をもっと知りたいと思うようになった児童が多かった。初めて演奏を聞き、とても感動したようだった。
5	倉敷市立 二万小学校	目 標	箏を体験することを通して、伝統文化について知る。
		講 師	渡谷 元子、湊 紀子
		対象者	5・6年生2クラス38名
		日 時	平成31年2月5日（火）10：45～12：25
		内 容	・箏の演奏を聞く ・箏の練習をする ・そろえて演奏してみる
		成 果	箏についてよりくわしく知る機会になった。また、実際に体験することで、箏のおもしろさにふれることができた。
6	瀬戸内市立 牛窓北小学校	目 標	箏の演奏を聞いたり、実際に体験したりすることによって、日本の伝統音楽に親しみをもつことができるようにする。
		講 師	安立 裕子
		対象者	5・6年生2クラス17名
		日 時	平成30年10月19日（金）14：00～15：35
		内 容	・箏の楽器説明 ・箏の演奏体験「さくらさくら」 ・模範演奏「さくらさくら」「荒城の月」
		成 果	箏の音色の美しさを味わうことで、日本の伝統音楽に親しみをもつことができた。
7	真庭市立 中和小学校	目 標	5・6年生の音楽の授業で、和楽器の演奏を聞いたり、演奏を体験することで、日本文化に親しみをもつ。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生8名
		日 時	①平成30年6月6日（水）9：25～11：15 ②平成30年6月12日（火）9：45～11：35
		内 容	・箏についての講義 ・実技指導「さくらさくら」 ・ミニ発表会
		成 果	・箏の演奏をさせていただき、箏の音色の美しさを味わうとともに慣れ親しむことができた。 ・集中して練習に取り組むことができ、音をあわせて演奏でき、満足感を味わうことができた。 ・ミニ発表会で下学年に聞いてもらうことにより、達成感、満足感を味わうことができた。

番号	学校名	講座詳細	
8	真庭市立 米来小学校	目 標	総合的な学習の時間における伝統文化体験
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生38名
		日 時	①平成30年11月13日（火）14：00～15：30 ②平成30年11月20日（火）14：00～15：00 ③平成30年11月27日（火）14：00～15：00
		内 容	箏で、「さくらさくら」「ふるさと」を演奏した。箏の基本的な扱いや、箏爪のつけ方等を教えていただいた。「さくらさくら」の演奏では、人数を分けたり、弾き方をより高い目標に設定して下さったり、子どもたちが一生懸命取り組めるよう、授業を行ってくださった。
成 果	子どもたち一人ひとりが上達をめざし、努力することができた。また、「ふるさと」を他学年の前で演奏し、自分たちの成果を披露することができた。演奏を聞いた学年も、箏を知り学ぶ機会となり、大変有意義であった。日本の伝統文化にふれ、和楽器の音の美しさや素晴らしいと感じることができた。		
9	真庭市立 勝山小学校	目 標	・伝統文化にふれ、箏曲のよさを味わう。 ・演奏体験をすることで奏法を知り、和の文化のよさを発表することで伝える。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	6年生40名
		日 時	①平成30年11月21日（水）10：35～12：20 ②平成30年11月28日（水）10：35～11：25 ③平成30年12月4日（火）14：00～14：45
		内 容	・箏についての説明 ・「さくらさくら」の模範演奏と実技指導（基本パート、アレンジパート） ・座り方、礼の仕方、作法について ・参観日での仕上げの発表、歌とのセッション
成 果	箏にふれ、丁寧に指導をしていただいたので、子どもたちが意欲的に練習し、演奏を楽しむことができた。参観授業で仕上げの演奏を聞いてもらうことを目標に活動し、達成感をもてた。		

【箏曲・三味線】

1	岡山市立 建部中学校	目 標	箏・三味線の学習を通して、日本の伝統文化の素晴らしいことや表現の楽しさを学び、文化祭で発表を行う。
		講 師	廣瀬 里子、河本 美恵子
		対象者	全学年10名
		日 時	①平成30年6月4日（月）13：40～15：40 ②平成30年6月11日（月）13：30～15：30
		内 容	初心者生徒に、和楽器独特の楽譜の読み方や、絃の押さえ方などの運指方法などを丁寧に指導して下さった。「とうりゃんせ」を合奏できるよう個々に細かく指導し、発表時の心構えや礼儀作法、姿勢なども身につくようにと、丁寧に指導して下さった。
成 果	生徒は和楽器独特の奏法を基礎から学び、学んだことを合奏に生かせるようになってきた。発表会に向けて練習を続けている。また、和楽器に親しみながら日本の伝統文化の素晴らしいと感じることができた。今も先生方に指導をしていただいている。		

【箏曲・尺八】

1	岡山市立 岡山後楽館中学校	目 標	日本の伝統音楽のよさを味わい楽しむ。楽器にふれ、音を出すことで和楽器を身近に感じる。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	2年生2クラス78名
		日 時	平成30年11月8日（木）13：00～16：00
		内 容	・邦楽演奏（「春の海」「さくらさくら」「荒城の月」） ・楽器の説明 ・楽器にふれてみようコーナー ・感想
成 果	箏や尺八を演奏する楽しさを体験することで、日本古来の楽器の音や音楽に興味関心を高めることができた。		
2	岡山市立 芳泉中学校	目 標	日本の伝統的な音楽にふれることで、和楽器に興味関心をもたせ、その魅力や特徴を感じ取らせる。
		講 師	[箏曲] 三上 澄之、三上 歌道、三上 歌舞 [尺八] 岩田 稲山、小林 蕃山
		対象者	1年生9クラス324名
		日 時	平成30年11月16日（金）9：15～12：45
		内 容	・箏曲と尺八の体験 ・講師による演奏の鑑賞「春の海」
成 果	ほとんどの生徒の感想に「和楽器体験は楽しかった」「和楽器に興味をもった」「また機会があればやってみたい」など前向きな感想が多かった。授業でも取り上げ、日本の伝統音楽を伝えていきたい。		
3	岡山市立 箕島小学校	目 標	箏・尺八の体験を通して、日本の伝統音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 荒川 智子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	6年生37名
		日 時	平成30年11月26日（月）13：30～15：00
		内 容	箏、尺八の演奏を鑑賞し、体験する。
成 果	日本の伝統文化、音楽について体験をすることで、とても親しむことができた。また、守り伝える大切さについて感じた児童も多くいた。是非、来年度もお願いしたい。		
4	岡山市立 彦崎小学校	目 標	日本の伝統的な楽器である箏と尺八によって描写される春の海の様子を思い浮かべながら聞くことができるようにする。また、実際に演奏してみることで、和楽器に対する興味関心をもたせる。
		講 師	[箏曲] 中川 博子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	5年生2クラス61名
		日 時	平成31年1月17日（木）10：45～12：25
		内 容	・箏と尺八による「春の海」と「勇気100%」の演奏を鑑賞する。 ・箏と尺八の演奏体験をする。
成 果	生で演奏を聞かせていただくことにより、児童は箏と尺八の音色の美しい響きを感じることができた。「春の海」の波の変化、桜の散る情景を思い浮かべた児童もいたようだ。箏と尺八の演奏体験も、「楽しかった」「もっとしたかった」と、大変喜んでくれた。		

番号	学校名	講座詳細	
5	岡山市立 操南小学校	目 標	5年生「日本と世界の音楽に親しもう」の単元の中で、箏と尺八の体験学習を通して、日本の文化のよさに気づき、邦楽の学習を深める。
		講 師	[箏曲] 木村 倫子 [尺八] 松本 春山
		対象者	5年生3クラス103名
		日 時	平成31年1月22日（火）9：45～12：30
		内 容	①講師の先生による生演奏を鑑賞…宮城道雄作曲「春の海」 ②2グループに分かれて、箏と尺八の体験…（箏）「さくらさくら」を演奏する。（尺八）音の出し方を学習し発音してみる。
		成 果	CDや映像で学習をした後の体験学習で、実物を目の前にし楽器にふれることで、より邦楽への興味関心が深まった。発音や演奏ができたことで大変満足し、邦楽のよさを味わうことができた。
6	岡山市立 宇野小学校	目 標	箏や尺八の楽器の演奏を目の前で聞くことにより、音色や旋律の美しさを味わい、日本の音楽に親しむことができるようにする。
		講 師	[箏曲] 山本 章敦、狩野 章定 [尺八] 岩田 稲山、加東 吹山
		対象者	5年生4クラス146名
		日 時	平成31年1月24日（木）8：50～12：35
		内 容	・「春の海」「さくら舞曲」の鑑賞（生演奏） ・楽器の説明 ・楽器体験 ・質問コーナー
		成 果	初めて目の前で箏と尺八にふれ、音色や旋律の美しさを味わい日本の音楽に親しむことができた。さらに、講座を受ける中で感じたことや生まれた疑問を質問コーナーで聞き、知ることで、より日本の音楽に興味関心をもつようになった。
7	岡山市立 陵南小学校	目 標	箏と尺八について、講師の話や演奏を聞いたり実際に演奏体験をしたりすることにより、日本の伝統音楽のよさを味わわせ、より幅広く音楽に対する興味・関心をもたせる。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子、山本 章敦 [尺八] 塩治 尺山、岩田 稲山
		対象者	5年生4クラス159名
		日 時	①平成31年2月7日（木）8：50～12：30 ②平成31年2月8日（金）8：50～12：30
		内 容	・講師紹介 ・箏と尺八の楽器説明、「春の海」の鑑賞 ・箏と尺八の演奏体験 ・児童の箏と講師の尺八による「さくらさくら」のコラボレーション ・「さくら舞曲」「荒城の月」の鑑賞
		成 果	「春の海」などの生演奏を鑑賞して、児童は講師の先生方の技術のすごさ、箏と尺八の音の重なりや音色の美しさを感じることができた。体験活動では、初めての箏を友だちと声を掛け合いながら演奏できるようになったり、尺八の音を出そうと何度も挑戦したりするなど、集中して活動することができた。児童の感想には、「講師の先生方の演奏をまた聞きたい」「箏や尺八をまた演奏したい」というものが多く、伝統文化のよさに気づくことができたと思われる。
8	倉敷市立 中島小学校	目 標	和楽器の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に興味をもったり、親しんだりする。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 上野 愁山
		対象者	6年生4クラス138名
		日 時	平成31年1月11日（金）8：40～12：25
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・楽器、楽曲についての解説 ・箏と尺八の演奏体験
		成 果	演奏を聞いたり実際に弾いたりすることで、日本の音楽や和楽器に大変興味をもつことができた。楽器の仕組みや音の出し方が分かり、「さくらさくら」の一部分を演奏することができた。
9	倉敷市立 船穂小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり、実際に体験することで、箏と尺八に親しみを持ち、日本の伝統音楽のよさを感じることができる。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	5年生2クラス66名
		日 時	平成31年2月15日（金）10：45～12：25
		内 容	・箏と尺八による「六段の調」の演奏を鑑賞 ・箏と尺八の楽器についてのお話 ・箏の体験（「さくらさくら」を演奏） ・尺八の体験（音の出し方を教えていただき、吹く体験）
		成 果	・箏と尺八の生の演奏を間近で聞くことで、息遣いを感じたり、本物の音色にふれたりできた。 ・箏と尺八の楽器についての説明をしていただき、和楽器に対する興味関心が高まった。 ・実際に一人ずつ全員体験させていただいたことで、奏法を知り、その難しさや楽しさを知ることができた。箏で「さくらさくら」が弾けたり、尺八の音が出たりしたときの児童の顔が輝いていた。
10	倉敷市立 連島東小学校	目 標	邦楽の生演奏を鑑賞したり、日頃歌っている合唱曲と一緒に演奏したり、実際に楽器の演奏を体験したりすることで邦楽のよさを知り、身近に感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 森 祥子 [尺八] 大森 勢山
		対象者	5年生2クラス82名
		日 時	平成31年2月18日（月）14：10～15：45
		内 容	・邦楽演奏（箏、三味線、尺八、胡弓）の鑑賞 ・邦楽と合唱の共演 ・箏、尺八の演奏体験
		成 果	ほとんどの児童が初めて邦楽の生演奏を聞き、箏や尺八の演奏体験をする状態であった。当日邦楽の生演奏を聞き、生演奏のよさを感じ取ったり、実際に箏や尺八の演奏を体験することで音を出すことの難しさや楽しさを知り、また体験したいと邦楽に興味をもつことができた。
11	総社市立 総社北小学校	目 標	生演奏を通して、和楽器の響きと旋律の美しさを味わうとともに、日本の伝統的な和楽器への理解を深める。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生28名
		日 時	平成30年11月27日（火）13：50～15：25
		内 容	・「春の海」の生演奏を鑑賞 ・箏、尺八の体験
		成 果	普段ふれる機会が少ない和楽器の音を出したり、演奏を聞いたりすることで、日本の伝統文化への理解が深まった。

番号	学校名	講座詳細	
12	総社市立 総社東小学校	目 標	箏・尺八を体験し、日本の伝統的な楽器や音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生2クラス55名
		日 時	平成31年1月11日(金) 10:45～12:20
		内 容	箏・尺八を体験し、演奏する。
成 果	楽しみながら箏を演奏したり、尺八の音を出したりすることができた。		
13	瀬戸内市立 邑久小学校	目 標	・箏と尺八の生演奏を鑑賞することにより、日本の音楽にふれる。 ・箏と尺八に親しみをもって和楽器のよさを知り、奏でる体験をする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山、松本 憲山
		対象者	5年生4クラス113名
		日 時	①平成31年1月10日(木) 9:35～11:35 ②平成31年1月11日(金) 9:35～11:35
		内 容	・鑑賞「春の海」「さくら舞曲」 ・体験 箏と尺八のグループに分かれて交代で実技指導を受ける
成 果	日常本物を目にしたりふれたりすることの少ない箏や尺八の生演奏を聞いて、児童は心と身体で感じ、感動している様子が見えた。講師の先生方が優しく丁寧に児童一人ひとりに指導していただき、尺八の音が鳴らせたり、箏で「さくらさくら」が演奏でき貴重な体験ができた。		
14	真庭市立 落合小学校	目 標	日本の音楽のよさや日本楽器の美しさを味わいながら聞いたり、楽しんで演奏したりすることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対象者	4・5年生65名
		日 時	平成31年1月21日(月) 9:40～12:25
		内 容	・楽器の説明、ミニコンサート(4・5年生一緒に) ・各学年ごとに箏と尺八の演奏体験 ・ふり返り
成 果	・箏、尺八について詳しく知ることができた。 ・生の演奏を身近で聞くことにより、その楽器のもつ音色の美しさにふれたり、特徴をとらえたりすることができた。 ・実際に演奏体験することで、演奏することの難しさや楽しさを味わうことができた。		
15	鏡野町立 奥津小学校	目 標	5、6年生の音楽科の指導の中に「和楽器、日本の音楽に親しもう」という単元があり、子どもたちに実際の音色や演奏を体験させる。
		講 師	[箏曲] 定森 智子、中尾 美鈴 [尺八] 片山 羚山
		対象者	4～6年生3クラス27名
		日 時	平成31年2月21日(木) 9:35～11:25
		内 容	・箏、尺八の説明 ・体験「さくらさくら」 ・演奏「春の海」「コンドルは飛んで行く」 ・発表会
成 果	生の演奏を聞き、実際に楽器にふれ、体験したことで日本の伝統的な音楽に親しむことができた。		
16	久米南町立 弓削小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験したりすることにより、和楽器に親しみを持ち、日本の音楽の特徴や雰囲気を感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山
		対象者	5・6年生2クラス30名
		日 時	平成31年1月21日(月) 10:45～12:15
		内 容	・箏、尺八の楽器説明 ・「春の海」の演奏鑑賞 ・箏、尺八の体験 ・「さくらさくら」の合奏 ・「さくら舞曲」の演奏鑑賞
成 果	児童たちは箏や尺八に興味をもち、体験活動にすんで取り組むことができた。分からないことがあれば、先生方が優しく丁寧に教えていただき、充実した時間になった。		
17	久米南町立 誕生寺小学校	目 標	日本の音楽のよさや楽器の響きの美しさを味わいながら聞いたり、楽器の音色の美しさを生かして演奏したりできるようにする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対象者	4・5年生15名
		日 時	平成31年2月1日(金) 13:40～15:15
		内 容	・「春の海」の演奏の鑑賞 ・箏、尺八の演奏指導
成 果	初めて箏や尺八にふれる児童が多かったが、興味をもち、演奏練習に励み、箏では「さくらさくら」が弾けるようになった。尺八は音を出すのが難しかったが、音が出る喜びが感じられた。		

【和太鼓】

1	岡山市立 三敷小学校	目 標	日本伝統文化の和太鼓の演奏を体験し、作品をつくり上げることで、児童が日本文化のよさに気づき、友だちと心を合わせて演奏する楽しさを味わうことを目指す。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	特別支援学級41名
		日 時	①平成30年6月1日(金) 13:30～14:30 ②平成30年11月16日(金) 13:30～14:30 ③平成31年1月18日(金) 13:30～14:30 ④平成31年2月1日(金) 13:30～14:30
		内 容	「日本一音頭」「やってみよう」「備前太鼓唄」「豊地」の4曲について、和太鼓の演奏方法や姿勢、身体の動きなどについて丁寧に教えていただいた。
成 果	和太鼓の演奏を通して、友だちと心を合わせて音楽をつくる楽しさを知り、自己肯定感やコミュニケーション力の向上につながった。		
2	岡山市立 御津南小学校	目 標	和太鼓指導を通して、児童の音楽への興味関心を喚起し、表現力や協調性を高める。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	6年生23名

番号	学校名	講座詳細	
		日 時	①平成30年6月15日（金）9：45～10：45 ②平成30年7月5日（木）9：45～10：45 ③平成30年9月20日（木）9：45～10：45 ④平成30年10月18日（木）9：45～10：45
		内 容	和太鼓指導
		成 果	4回の指導を通して、児童がのびのびとかつ真剣に和太鼓の演奏をすることができるようになった。また、敬老会等で演奏を披露することで参会者の絶賛を浴び、自信をつけることができた。
3	岡山市立 庄内小学校	目 標	日本に古くから伝わる伝統文化にふれ、伝統文化を大切にしていこうとする態度を育てる。和太鼓の奏法を学び、合奏の中で基礎的な奏法や姿勢で演奏することができる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5年生3クラス97名
		日 時	①平成30年6月20日（水）9：40～12：30 ②平成30年10月17日（水）9：40～12：30
		内 容	・和太鼓についての説明、叩き方、模範演奏 ・合奏曲「八木節」の和太鼓パート
		成 果	伝統文化のよさに気づき、和太鼓の音色や迫力を発表会の合奏の中でも生かしていこうという気持ちをもつことができた。
4	岡山市立 操明小学校	目 標	放課後における安全・安心な居場所づくりの一環として、子どもたちに人気と関心の高い和太鼓の体験学習を通して、明るく健やかな子どもの成長の機会を地域と協働で一体となって提供する。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	全学年70名
		日 時	①平成30年9月7日（金）15：45～16：45 ②平成30年10月5日（金）15：45～16：45 ③平成30年12月7日（金）15：30～16：30 ④平成31年2月15日（金）15：30～16：30
		内 容	日本の伝統楽器である和太鼓の親しみ方、学習の心構えや礼儀作法から演奏の姿勢動作、バチの使い方の基本、リズムのとり方など基本作法を初心者でも分かるように指導していただいた。また、太鼓の上手な取り扱いや配列の仕方も教えていただいた。70名の大人数となり、先生の指導も大変だった。
		成 果	和太鼓の学習を通して、演技技法について洗練された丁寧な指導法で子どもの心をつかみ、楽しみながら学ぶので上達も早い。地域からは、春の桜まつり・敬老会等の発表会参加に、例年大きな期待が寄せられている。
5	岡山市立 馬屋下小学校	目 標	和太鼓の演奏家の優れた演奏を聞いたり、普段あまりふれることのない和太鼓の演奏方法を学び体験したりする。このことを通して日本の和太鼓で奏でるリズム音楽に親しみ、演奏することの楽しさに気づくこともできる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5・6年生47名
		日 時	平成30年9月21日（金）14：00～15：40
		内 容	・講師による演奏指導 ・演奏体験
		成 果	あまりふれる機会のない和太鼓にふれ、いろいろな叩き方を学び、演奏体験をして、和太鼓の楽しさや演奏する楽しさを味わうことができた。また、和太鼓の独特のリズムに親しもうとする意識が高まった。
6	岡山市立 浦安小学校	目 標	創立60周年記念音楽発表会で演奏するため。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	6年生3クラス97名
		日 時	①平成30年9月26日（水）10：30～11：30 ②平成30年10月2日（火）13：40～14：40 ③平成30年10月10日（水）10：30～11：30 ④平成30年10月17日（水）13：40～14：40
		内 容	和太鼓、箏など日本古来の楽器を使っでの演奏をはじめ、あいさつなどの礼儀や作法まで教えていただいた。
		成 果	自信がなく、頑張りぬくことが苦手な子どもたちが、堂々と自分の出番を演奏することができ、1ヶ月努力をつみ重ねることができた。見ていただいた人からのあたたかい言葉もあり、達成感でいっぱいのだ。和太鼓で学んだ「そろえる大切さ」「責任感」「やりきる力」が学校生活にも生きており、今回ご指導いただいたことが本当にありがたい。
7	倉敷市立 穂井田小学校	目 標	学校音楽祭に向けて、和太鼓の叩き方や、基本的な所作を身につけ、太鼓の曲を演奏することができるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5年生7名
		日 時	①平成30年7月17日（火）10：00～12：00 ②平成30年10月31日（水）10：00～12：00
		内 容	[第1回] 和太鼓の基本的な叩き方を教わった後、課題曲を一通り練習した。 [第2回] 部分練習、通し練習、出入り、あいさつなど本番に向けての練習をした。
		成 果	[第1回] 不安そうにしていたが、太鼓の練習を楽しみにしていた。基本的な叩き方や姿勢について学んだ。 [第2回] 音の強弱や手の合わせ方、所作、何より気持ちのもち方について学び、本番に向けて意欲も高まっている。
8	井原市立 青野小学校	目 標	和太鼓は上の学年が下の学年に教え、引き継ぐ形で学校の伝統として取り組んでいる。和太鼓を通して、集中力、表現力、協調性、コミュニケーション能力を育てる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	4～6年生12名
		日 時	①平成30年7月18日（水）14：45～15：30 ②平成30年8月30日（木）10：40～11：40 ③平成30年10月9日（火）10：40～11：40 ④平成30年11月6日（火）10：40～11：40
		内 容	日本古来の伝統による稽古の仕方、作法と和太鼓の基本所作、演奏法指導
		成 果	緊張感をもちながら、集中して学ぶ子どもたちの姿を見ることができた。和太鼓の基本所作や演奏法の学習を通して、技術を学ぶだけでなく、多様な気持ちの表現の仕方を学ぶことができた。

番号	学校名	講座詳細	
9	総社市立 新本小学校	目 標	和太鼓を打つ心構えや演奏の仕方を学ぶことで、和太鼓に親しみ、進んで演奏に取り組もうとする態度を養う。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5年生9名
		日 時	①平成30年6月29日（金）14：00～15：00 ②平成30年7月5日（木）14：00～15：00
		内 容	・和太鼓についての知識、打つ心構えと簡単な演奏 義民祭（学校行事）で演奏する曲の指導
10	赤磐市立 山陽西小学校	成 果	・和太鼓の歴史や素材等をクイズ形式で教えてくださり、興味をもつことができた。 ・これまで演奏してきた曲が、先生のアドバイスによってよりよいものに変化していき、児童は達成感や自信を味わうことができた。
		目 標	本校には「器楽・太鼓クラブ」があり、年3回、地域の祭りへの出演依頼を受けている。16年連続で田中先生に指導していただいております。子どもたちの演奏技術のみならず、姿勢や作法、心意気なども教わり、心身ともに高まっている。祭りでの演奏は、地域の方から大変好評で、保護者ともに期待していただいております。今年度もぜひ田中先生の指導を仰ぎたいと熱望していた。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	器楽・太鼓クラブ13名
		日 時	①平成30年6月11日（月）15：00～15：45 ②平成30年6月18日（月）15：00～15：45 ③平成30年7月9日（月）15：00～15：45 ④平成30年7月20日（金）10：30～11：30
11	赤磐市立 城南小学校	内 容	1学期のクラブ活動に3回、夏期休業期間に1回来ていただき、みっちり指導していただいた。1回目に曲の楽譜をいただき、譜面の読み方やバチのもち方、あいさつの作法などの基本を習い、2回目までに曲を一通り叩けるようにして、細かいところを修正していただいた。3回目は本番を意識した流れや動きの確認と修正、4回目は最終調整と仕上げ、ためになるアドバイスをいただいた。
		成 果	日に日に子どもたちの技術や内面の成長が見られ、本番に向けて意識の高まりが表情や態度から感じとれた。休み時間に自主的に練習する姿勢が見られ、例年よりも上達やまとまり具合がよく、4回目の講座では、田中先生からお褒めの言葉をいただくことができ、感無量であった。祭り本番の成功は言うまでもない。
		目 標	音楽科の学習の中で、日本の伝統的な楽器に親しむとともに、和太鼓の演奏に児童が意欲的・主体的に取り組むことができるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	6年生24名
12	矢掛町立 小田小学校	日 時	①平成30年7月13日（金）10：45～11：45 ②平成30年9月7日（金）10：45～11：45 ③平成30年10月5日（金）10：45～11：45 ④平成30年10月26日（金）10：45～11：45
		内 容	太鼓は叩けば音が出るが、それだけでは意味がないこと、思いや気持ちを込め全身全霊で叩くことが大切であると話しして下さった。 ①リズムを覚える ②アクセントをつける ③大きな声を出す ④腕を上げて全身で表現するの4点を全員が意識して練習した。
		成 果	早い段階から自主的に曲を覚えようと意欲的な児童、ひざを曲げ腰を落として生き生きと演奏できるようになった児童、腕を上げ全力で太鼓を叩き汗をかくほど練習に集中できる児童と、日々上達していく姿が見られた。学習発表会では全校児童や保護者、地域の方々の前で練習の成果を発揮した。
		目 標	学芸会での発表を目標に、和太鼓の叩き方や基本的所作を身につけるとともに、和太鼓の伝統文化を傳承していこうとする心情を育む。
		講 師	田中 みずほ
13	なかよし保育園	対象者	5・6年生2クラス29名
		日 時	①平成30年9月13日（木）10：30～11：30 ②平成30年9月27日（木）10：30～11：30 ③平成30年10月1日（月）10：30～11：30 ④平成30年10月12日（金）10：30～11：30
		内 容	・礼儀や所作を身につける ・和太鼓の叩き方の基本を身につける
		成 果	礼儀や所作を学びながら、和太鼓の演奏に取り組み、伝統文化の素晴らしさや地域の文化を傳承する意欲につなげることができた。
		目 標	・和太鼓を通じて礼儀作法を身につける。 ・和太鼓を演奏する楽しさを知り、みんなで一つのことに取り組むことを味わう。
【鼓】	岡山市立 大元小学校	講 師	田中 みずほ
		対象者	5歳児36名
		日 時	①平成30年6月4日（月）10：00～11：00 ②平成30年6月7日（木）10：00～11：00 ③平成30年6月21日（木）10：00～11：00 ④平成30年7月12日（木）10：00～11：00
		内 容	・和太鼓の礼儀、作法、あいさつの仕方などの指導 ・和太鼓の叩き方（姿勢、構えなど）の指導 ・音楽に合わせての和太鼓演奏（「日本一音頭」など）
		成 果	・和太鼓の所作、叩き方や礼儀作法を身につけ意欲的に取り組むことができた。 ・友だちや保育者と演奏を楽しみ、最後までやりとげる喜びや達成感を知ることができた。

【鼓】			
1	岡山市立 大元小学校	目 標	伝統文化を体験することで歴史に思いを寄せるとともに、情操を深める。
		講 師	望月 太津友
		対象者	6年生62名
		日 時	平成30年6月29日（金）10：30～12：00
		内 容	・伝統文化に関する講義 ・簡単な鼓の演奏の仕方や作法の伝授
成 果	伝統文化にふれ、そのよさを実感することで大切にしていきたいという思いをもつことができた。		

【茶道】			
1	岡山市立 伊島小学校	目 標	茶道という現代に生きる室町文化を体験することで、日本の伝統文化のよさに気づくことができる。
		講 師	植田 宗好、小林 宗妙
		対象者	6年生4クラス138名

番号	学校名	講座詳細	
		日時	①平成30年6月19日（火）8：50～12：30 ②平成30年6月20日（水）8：50～12：30
		内容	・茶道の歴史 ・立ち居振る舞い ・茶の点て方、出し方、いただき方 ・菓子のお出し方、いただき方
		成果	・茶道体験を通して、礼儀作法や相手への思いやりの心を学ぶことができた。 ・室町時代の文化が、人々の努力によって現代まで受け継がれていることを知り、これからは自分たちが大切にしていこうという思いをもつことができた。
2	岡山市立五城小学校	目標	室町時代から伝わる日本の文化（茶道）にふれ、伝統文化のよさに気づくことができる。また日本の文化や歴史学習についての興味や関心を高めることができる。
		講師	富士原 宗由
		対象者	6年生7名
		日時	平成30年6月23日（土）8：30～9：15
		内容	・お茶の歴史について講話を聞く。 ・簡単に作法を教えてもらいながらお茶を点てる。保護者に飲んでいただく。 ・保護者にお茶を点てもらい、お茶をいただく。
		成果	相手を気遣い思いやる茶道の作法を教えていただくことで、友だちを思いやる気持ちや、気持ちのよいあいさつの大切さを学ぶことができた。
3	岡山市立福浜小学校	目標	茶道の作法や礼儀の習得を通して、伝統文化に親しむ。
		講師	植田 宗好
		対象者	4～6年生12名
		日時	①平成30年10月22日（月）14：45～15：30 ②平成30年11月12日（月）14：45～15：30 ③平成30年12月17日（月）14：45～15：30 ④平成31年1月21日（月）14：45～15：30
		内容	・茶道の作法（ふくささばきやお点前等） ・礼儀の習得（立ち方、座り方、お辞儀等）
		成果	ふくささばきや茶巾のたたみ方、お点前等ができるようになった。また、礼儀の習得によって相手をもてなすという意識をもつことができるようになった。花の生け方も教えていただいた。
4	岡山市立御津小学校	目標	日本の伝統文化の一つである茶道の体験をすることで、伝統文化に興味をもち、親しむことができる。
		講師	安藤 宗京
		対象者	4～6年生19名
		日時	①平成30年12月3日（月）15：00～15：45 ②平成31年2月4日（月）15：00～15：45
		内容	茶道について解説を受けたり、二人組でお客と点てる役になり、実際に茶道を体験したりする。
		成果	所作について大変丁寧に教えていただいた。所作の意味合いについても分かりやすく説明していただき、形のみならず心を込めることの大切さをしっかり伝えていただけたので、2回目は余裕をもって臨んでいた。
5	玉野市立鉢立小学校	目標	日本文化を体験することにより、日本の伝統に関心をもち、理解を深めることを目的とした。
		講師	宮本 京子
		対象者	6年生8名
		日時	①平成30年6月22日（金）10：45～11：30 ②平成30年7月13日（金）10：35～11：20 ③平成30年12月14日（金）10：45～11：30 ④平成31年2月8日（金）10：45～11：30
		内容	茶道体験を通して、立ち居振る舞いなどの所作や、言葉遣いなどの礼儀作法を学ぶとともに、お茶を点てたり、点ててもらったりして伝統文化のよさを体感する。
		成果	相手意識をもってよりよいコミュニケーションの取り方を学び実践してみたり、落ち着いた雰囲気でも活動したりすることができた。
6	赤磐市立山陽北小学校	目標	6年社会科の教科書に「室町時代の文化」に関する学習があり、室町時代に盛んになった茶の湯を体験することを通して、日本文化のよさに気づくとともに、学習に生かしていこうとする態度を育てる。
		講師	森末 楔子
		対象者	6年生3クラス101名
		日時	①平成30年6月22日（金）14：00～15：40 ②平成30年6月29日（金）14：00～15：40
		内容	茶の湯体験
		成果	児童一人ひとりが流派に則った茶の湯をたしなむことができた。また、現代社会につながる伝統的な日本文化のよさに気づくことができた。

【華道】

1	岡山市立足守小学校	目標	総合的な学習の時間に、5年生は「体験しよう、日本の伝統文化」として茶道等を体験する。茶道と同じく華道も古くから日本の人々に大事にされてきた。華道の歴史や奥深さにふれさせたいと考え、今回の講座を計画した。
		講師	太田 生子、吉野 和江
		対象者	5年生27名
		日時	平成30年10月10日（水）10：50～12：30
		内容	はじめに華道の歴史や生け方を教えていただいた。その後、花材の説明や生け方のポイントを教えていただいて、実際に花器に生ける活動を行った。最後に先生方に質問したり、華道体験の感想を発表したりした。
		成果	華道体験をしている児童の表情はとても生き生きとしており、花を生けることの楽しさをしっかり体験することができた。また先生方から思いをもって表現することの大切さを学ぶことができた。

【狂言】

1	岡山市立三門小学校	目標	国語の教科書にある「柿山伏」を実際に見ることで、伝統芸能の素晴らしさを体験する。
		講師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生36名

番号	学校名	講座詳細	
		日時	平成30年11月22日（木）9：40～11：40
		内容	狂言の歴史や舞台の内容についての話を聞く。その後、摺り足での歩き方、笑い方、柿を食べるときの仕草や台詞などを練習した。柿主と山伏との掛け合いを動作をつけながら実際に体験してみ、その楽しさを実感した。
		成果	日本の伝統芸能のよさを直接感じることができ、それぞれの活動から狂言のおもしろさや楽しさ、所作の美しさや難しさなどを五感を働かせながら体験することで、感性を磨くことができた。
		目標	社会科で学習した室町文化の体験及び2学期に学習する国語科「柿山伏」にふれることで、児童の興味関心を高める。
2	倉敷市立 倉敷南小学校	講師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生3クラス102名
		日時	平成30年7月2日（月）14：00～16：00
		内容	・狂言とは何かの説明と、狂言の小道具や台詞から想像するおもしろさの紹介 ・笑い方を全員で体験 ・「柿山伏」の説明と実演 ・柿主と山伏に分かれて台詞と動作の体験 ・個人での実演
成果	社会科で学習したときは「昔ながらの言葉でしゃべる滑稽な劇」のようなものという認識だった児童が、田賀屋先生の説明や実演、体験を通して狂言のおもしろさ、楽しさ、奥深さを知ることができた。		
3	高梁市立 有漢西小学校	目標	日本伝統芸能の一つでもある狂言について、実演を見たり体験したりすることで、日本文化のよさに気づき、伝統文化に対する理解を深める。
		講師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生15名
		日時	平成30年12月12日（水）10：30～12：10
内容	狂言とはどのようなものなのかなど、基本的な内容も含め、実際に「柿山伏」の一場面の実演を見たり体験した。		
成果	子どもたちは生で狂言を見たことがなかったため、興味深く楽しんでた。はじめは恥ずかしさもあったが、田賀屋先生の真似をしていくうちに、狂言のおもしろさを感じていた。プロの演技、息遣いを近くで見られて大変よかった。		
4	新見市立 上市小学校	目標	古典芸能を通して、日本文化への興味や関心を高め、進んで親しもうとする態度を育てる。
		講師	田賀屋 夙生
		対象者	全学年6クラス71名
		日時	平成30年10月26日（金）13：40～15：30
内容	狂言についての解説の後、「柿山伏」の内容説明とその中の一節について、声の出し方、動きなどを体験した。		
成果	講師のお話や体験を通して、狂言の楽しさを感じ、狂言に対して親しみをもつことができた。また、しっかりと声を出すことは、あいさつや表現力にもつながることを教えていただいた。大変有意義な学習ができた。		
5	備前市立 吉永小学校	目標	国語科の教材「柿山伏」を児童が実際に見て体験することにより、古くから伝えられてきた狂言のおもしろさや素晴らしさを身近に感じることができるようにする。
		講師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生32名
		日時	平成30年11月27日（火）9：30～11：30
内容	・狂言についてのお話（歴史や決まりごとなど） ・体験（声の出し方、歩き方、「柿山伏」の一場面を演じる） ・質問、感想		
成果	普段体験することのない狂言独特の声の出し方や動き方などにふれ、おもしろさを味わうことができていた。本物にふれるという体験は、教科書だけの学習より何倍も心に残ったと思う。		

【水墨画】

1	岡山市立 牧石小学校	目標	・水墨画を描く体験を通して、室町文化に関心をもち、雪舟の素晴らしさを感じ取ることができる。 ・水墨画の特徴や技法にふれたり、描いたりする活動を通して、日本の水墨画の伝統について考えることができる。
		講師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス42名
		日時	平成30年6月14日（木）8：50～12：30
内容	・礼儀指導 ・水墨画の歴史や作品紹介 ・描き方指導（全体、個別）		
成果	描き方や表現方法の多様性を学び、墨絵のおもしろさに気づくことができた。		
2	岡山市立 鯉山小学校	目標	水墨画の体験を通して、水墨画の描き方を知り、よさを感じる。
		講師	井上 勇
		対象者	6年生31名
		日時	平成30年6月15日（金）10：50～12：30
内容	水墨画の描き方や、墨の色の作り方などの指導。		
成果	墨で描くことよさや風景を上手に描く際に、水墨画が適していることを児童がとらえることができた。		
3	岡山市立 灘崎小学校	目標	墨や筆、水墨画の技法や美しさ、歴史などを理解しながら、描く楽しさや美しさを味わうとともに、日本の伝統文化に対する関心を高める。
		講師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス45名
		日時	平成30年6月27日（水）8：50～12：25
内容	水墨画体験 ・水墨画について ・水墨画の描き方について ・練習をして清書		

番号	学校名	講座詳細	
4	岡山市立石井小学校	成 果	・筆の動かし方や水の量の調節、濃淡のつくり方をつかみ、楽しんで絵を描くことができた。 ・社会科の学習で習ったことを実際に体験することで、伝統文化についての理解を深めることができた。
		目 標	社会科で学習した今につながる室町文化（水墨画）を体験的に経験することができる。
		講 師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス56名
		日 時	平成30年6月28日（木）8：55～12：35
		内 容	・テーマを「果物」か「ヒマワリ」のどちらかを選び、鉛筆で下書きをする。 ・墨と水で濃淡の違う墨液をつくり、水墨画を描く。
5	岡山市立岡輝中学校	成 果	水墨画の奥深さを学ぶことができ、今につながる室町文化を体験することができた。児童は作品のでき上がりに満足気であった。
		目 標	・特技や余暇の使い方を学び、自己を高めて生きることを知る。 ・コミュニケーションを通して、人から技術を教わることを体験する。
		講 師	水口 美智子
		対象者	1年生3名、シニアスクール5名
		日 時	①平成30年10月1日（月）13：30～14：30 ②平成30年10月5日（金）13：30～14：30 ③平成30年10月10日（水）13：30～14：30
		内 容	「室町文化を知ろう」というテーマで墨だけで絵を描く。
成 果	中学1年生3名とシニアスクールの生徒5名が3日間の講座を通して見事に絵を仕上げた。		

【陶芸】

1	岡山市立平福小学校	目 標	社会科で学習した備前焼について、体験を通して知識を深める。
		講 師	竹内 千恵、藤森 信太郎
		対象者	4年生2クラス78名
		日 時	平成31年1月19日（土）8：50～10：30
		内 容	・備前焼づくり（お皿、湯呑など） ・備前焼についての説明と質問
		成 果	・つくるときに気をつけることを知り、形づくりの難しさを体験できた。 ・より詳しい知識を得ることができた。
2	里庄町立里庄東小学校	目 標	粘土という素材を乾かし、焼くことで粘土ではなく実際に生活で使用できる素材であることを体験、理解させる。
		講 師	森 和彦、ジョン・トーマス・ウェルズ
		対象者	5年生2クラス50名
		日 時	平成30年9月25日（火）9：30～11：00
		内 容	備前焼体験
		成 果	身近な土という素材が単なる造形素材ではなく、伝統文化や生活で使用できる素材であることを理解することができた。

【俳句】

1	津山市立弥生小学校	目 標	俳句に描かれている情景を思い浮かべたり、言葉の響きやリズムを感じたりしながら、俳句のつくり方を学び、自分でつくったり友だちの句を鑑賞したりして俳句に親しむ。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子
		対象者	3年生2クラス72名、5年生3クラス83名
		日 時	①平成30年6月14日（木）10：45～12：25 ②平成30年9月27日（木）10：45～12：25
		内 容	・俳句とは ・俳句のつくり方 ・俳句づくり ・俳句の発表 ・俳句選び、鑑賞 ・まとめ
		成 果	俳句の決まりやつくり方、表現方法などを学び、様々な俳句から季語を探すことができた。また自分の思い描いた情景や様子を表現するのにふさわしい言葉や季語を自分で考え、アドバイスもあってよりよい表現をしようとする姿が見られた。季語の表から言葉を選び、素直な俳句をつくることができた。
2	津山市立新野小学校	目 標	国語の授業の一環として、日本の文化にふれ、俳句をつくる楽しさを味わう。
		講 師	永禮 宣子
		対象者	5年生14名
		日 時	平成31年1月11日（金）10：40～12：20
		内 容	・俳句の説明 ・西東三鬼の説明 ・俳句づくり ・選句と講評
		成 果	みんな意欲的に俳句をつくったり、好きな俳句を選んだりすることができた。
3	津山市立南小学校	目 標	・言葉から情景や心情を思い浮かべ、日本語の美しさや豊かさを感じる。 ・表現力を身につける。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子
		対象者	6年生29名
		日 時	平成31年1月15日（火）10：40～12：20
		内 容	・俳句の特長を知る。 ・冬の季語を取り入れながら、一人ひとりが句を詠む。 ・友だちの作品を鑑賞し、よさを感じる。
		成 果	個性豊かな作品が生まれ、創造や鑑賞の楽しさを味わった。今まで、あまりなじみのなかった俳句に親しみをもった児童がいた。
4	玉野市立後閑小学校	目 標	俳句に詠まれている情景を思い浮かべたり、言葉の響きやリズムを感じたりしながら、俳句のつくり方を学び、自分でつくったり友だちの句を鑑賞したりして俳句に親しむ。
		講 師	大倉 祥男
		対象者	5・6年生2クラス14名

番号	学校名	講座詳細	
		日時	平成30年7月10日（火）13：55～15：35
		内容	季語や俳句のつくり方について学んだ後、俳句をつくった。児童がつくった俳句を鑑賞し合い、情景や言葉の響きについて考えることができた。
		成果	児童が俳句をつくったり、鑑賞したりして楽しみ、俳句に親しむことができた。

【川柳】

1	吉備中央町立豊野小学校	目標	今回の講座を入り口として、本校に川柳を使って自分の思いを発信する文化を根づかせること。学年行事や学校行事のまとめとして、自由なテーマでの作成や人権に関するテーマを設定したうえでの作成などを行うこと。
		講師	北川 拓治
		対象者	全学年8クラス71名
		日時	①平成30年6月27日（水）9：25～11：20 ②平成30年9月28日（金）9：25～11：20
		内容	1・2年生と3～6年生の2グループに分けての指導（1コマ45分各学年2回受講）。最初は、好きなこと（もの）、楽しかったことについて自由に作成し、次に夏休みというテーマで作成した。一句一句北川先生に見せ、評価してもらった。最後には、秀句を選んで発表しながら、よい点を挙げ指導してもらった。
		成果	心が動いたことを、五・七・五で表すということを楽しんで、川柳づくりをすることができた。北川先生がかけてくださる言葉が、子どもたちの意欲につながった。感謝の気持ちを伝えたり、人権について考えたことを伝えたりするとき、五・七・五で表すことができた。

【着付け】

1	笠岡市立金浦中学校	目標	日本の伝統衣装である着物について知り、身近に感じてほしい。そして、日本の伝統文化に少しでも興味をもってほしい。
		講師	近藤 典博、妹尾 芳光
		対象者	1年生2クラス72名
		日時	平成30年9月26日（水）8：45～12：15
		内容	・着物の歴史、浴衣の構造と名称の説明 ・浴衣の着用、帯のしめ方、浴衣を着ての立ち居振る舞い ・浴衣のたたみ方
成果	生徒は大変熱心に説明を聞き、浴衣を着ていた。来年は自分で着てみたいという意見や、初めて浴衣を着たけれど楽しかったという意見が聞かれ、興味深く関心をもつことができた。		

【選択授業】

1	岡山市立鹿田小学校 茶道/華道/水墨画/狂言	目標	室町文化体験を通して、歴史学習に興味をもつ。
		講師	[茶道] 船越 宗照 [華道] 香西 敦子 [水墨画] 水口 美智子 [狂言] 田賀屋 夙生
		対象者	6年生4クラス157名（茶道39名、華道40名、水墨画40名、狂言38名）
		日時	平成30年6月8日（金）8：45～12：25
		内容	[茶道] 実際に茶道を体験した。 [華道] 生け花のよさや歴史について聞く。 ・花の生け方、生かし方について聞く、見る。 ・実際に生けてみる。 ・感想や質問で交流し、理解を深める。 [水墨画] 水墨画の描き方について教えていただいた。「ヒマワリ」と「野菜」をテーマとして、実技を交えて指導していただいた。清書として、色紙にヒマワリとナスのどちらかを描き、一人ひとりの絵を手直ししていただいた。 [狂言] 狂言の動作のおもしろさを「柿山伏」を題材に、講師が実際に演じているのを見て感じる。児童が狂言の基本的動作などを一から体験することで、狂言のおもしろさ、奥深さを知る。
成果	[茶道] 初めて茶道を体験する児童や、保育園のとき以来久しぶりだという児童が混在していたが、興味深くお話を聞き、集中して取り組むことができた。道具の扱い方、一つひとつの作法を慎重に行い、室町時代から続く文化の重みと楽しさを感じていたようだった。相手のことを思いながらお茶を点てる心の素晴らしさを感じる児童も多かった。 [華道] 生け花の方法について、基本となる部分を丁寧に教えてくださり、どの児童も意欲的に活動できた。質問にも熱心に答えてくださり、理解を深めたり、今後取り組んでみようかなという実践への意欲につながりした。 [水墨画] 墨の濃淡だけで、様々な絵が描けることに驚いているようだった。室町文化に興味をもって取り組んでいた。 [狂言] 講師の実演や講話を受けての体験活動をした。ほとんどの児童が初めて狂言を見たり聞いたりしたが、そのおもしろさにふれ、日本の伝統芸能である狂言に興味関心をもつことができた。		
2	岡山市立西大寺南小学校 茶道/華道	目標	茶道・華道の室町文化を体験し、社会科の学習に生かす。
		講師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 太田 生子、吉野 和江
		対象者	6年生45名（茶道22名、華道23名）
		日時	平成30年6月15日（金）8：35～10：10
		内容	[茶道] 立ち方、座り方、お辞儀、菓子のいただき方、茶の点て方、いただき方等 [華道] 歴史、生け方の種類、花材の説明や生け方のポイント、生け花体験
成果	茶道や華道の技能だけでなく、作法なども丁寧に教えていただいたことで、昔から現在まで受け継がれてきた室町文化の素晴らしさに気づき、これからも大切にしていこうという思いをもつことができた。		
3	岡山市立西小学校 茶道/華道/狂言	目標	現代に生きる室町文化について体験学習をし、日本の伝統文化についての理解を深めることができる。
		講師	[茶道] 三垣 宗民、富士原 宗由 [華道] 太田 生子、三浦 千恵子 [狂言] 田賀屋 夙生
		対象者	6年生6クラス201名（茶道80名、華道41名、狂言80名）
		日時	平成30年6月20日（水）9：45～11：15
内容	[茶道] ・茶道の歴史や真の礼などの作法の話聞く。 ・お茶の点て方、いただき方、お菓子のいただき方を教えてもらい、実際に二人組になって役割を交代してやってみる。 [華道] ・華道の歴史などのお話を聞く。 ・ペットボトルの中にオアシスを入れた花器に、講師の手ほどきで花を生けたり、生けた花を鑑賞したりする。 [狂言] ・狂言の文化的価値や歴史的背景のお話を聞く。 ・所作や発声方法を体験する。 ・山伏が柿の木に登る場面、柿を食べる場面を演じる。		

番号	学校名	講座詳細	
		成 果	[茶道] 作法に則ってお茶を点てたりいただいたりすることができた。茶道の基本的な考え方である「相手を思いやること」が作法のすべてに通じていることに気づき、これからの生活に生かしたいという思いをもつことができた。 [華道] 一本一本の花を大切にすることを教わり、花と対話しながら自分の思いで花を生け、華道の楽しさを味わうことができた。友だちの作品を見ながらよさに気づくことができた。 [狂言] 台詞によって場面転換をしたり、音や動作を声で表現したりするなどの、狂言の特徴を学ぶことができた。650年前の文化が今に続いていることの素晴らしさに気づき、伝統を守り伝えたいという気持ちをもつことができた。
4	岡山市立御野小学校 茶道/華道/水墨画/狂言	目 標	[茶道] 室町文化体験の一つとして茶道を体験し、お茶の出し方、お菓子のいただき方だけでなく、お茶の心や礼儀作法についても学び、日本の伝統的な文化のよさにふれるようにする。 [華道] 室町文化の一つとして華道を体験することにより、日本の伝統的な文化のよさにふれるようにする。 [水墨画] 室町文化体験の一つとして水墨画を体験し、雪舟の話や水墨画のよさ、水墨画を学ぶ心構えなどについて教えていただき、日本の伝統文化にふれる。 [狂言] 社会科で学習した室町文化の中から狂言を体験することにより、日本の伝統文化のよさにふれるようにする。
		講 師	[茶道] 崎坂 宗佳 [華道] 太田 生子、三浦 千恵子 [水墨画] 水口 美智子 [狂言] 田賀屋 夙生
		対象者	6年生3クラス113名（茶道22名、華道32名、水墨画33名、狂言26名）
		日 時	平成30年6月29日（金）13：55～15：35
		内 容	[茶道] お茶の出し方、お茶、お菓子のいただき方だけでなく、茶の心からくる礼儀作法についても解説していただいた。 [華道] 室町文化体験の一つとして華道を体験し、お花は生け方によって感じが変わることを学び、各自花材を自由に選んで、それを生かした花の生け方を教えていただいた。 [水墨画] 水墨画を学ぶ心構えから技法まで丁寧に指導していただき、果物や花を題材にした水墨画の描き方を教えていただいた。 [狂言] 室町文化体験の一つとして狂言を体験し、国語の教科書にも出てくる「柿山伏」をもとに、狂言のおもしろさ、声の出し方、表現の仕方などを指導していただいた。
		成 果	[茶道] 社会科で学習した室町文化（茶道）だが、実際に体験してみることを通じて、相手を思いやる心を作法として表すことが大切だということを学んだ。 [華道] 同じ花でも生け方によって表情が変わり、様々な姿の作品になることに気づき、そのことを楽しめたようだった。完成した作品をもち帰ったので、家庭でもその花を前に会話がはずんだことと思う。 [水墨画] 最初は慣れない手つきで描いていた子どもたちも、次第に筆が進み、最後には満足した作品を仕上げることができた。 [狂言] 狂言の概要や歴史について知ることができた。はじめは声が小さかった子どもたちが、先生の声や姿勢を見てだんだん世界に引き込まれ、一生懸命演じることができた。
5	岡山市立幡多小学校 茶道/華道/和太鼓/銭太鼓/投扇興	目 標	総合的な学習の時間の、外国の方との交流会や下学年への発表会に向けて、日本の文化を学び、様々な表現方法で伝えていく活動を予定しているので、そのための学習として受講を希望した。
		講 師	[茶道] 藤井 宗真 [華道] 太田 生子、吉野 和江 [和太鼓] 田中 みずほ [銭太鼓] 宮坂 一樹 [投扇興] 田中 克郎
		対象者	3年生5クラス148名（茶道30名、華道30名、投扇興27名、和太鼓31名、銭太鼓30名）
		日 時	平成30年10月23日（火）9：15～11：00
		内 容	[茶道] ・お茶の歴史講義 ・お茶の作法やお菓子の食べ方の指導、実演 ・実践 [華道] ・華道の基本講義 ・生け花体験 ・感想発表 [和太鼓] ・あいさつなどの礼儀作法について ・唱歌をパート別に練習 ・グループごとに曲発表 [銭太鼓] ・銭太鼓の説明 ・技の練習（もち方、姿勢） ・実技 EXILE「Rising Sun」に合わせて [投扇興] ・投扇興の歴史や道具、得点などの説明 ・扇子のもち方、投げ方の実演 ・実践及び得点をつけての対戦
		成 果	[茶道] お茶の歴史や作法について、分かりやすく繰り返し指導していただいたので、子どもたちは楽しく体験することができた。講師の方がたくさん実演してくださったので、児童の心に残り、大変ありがたかった。 [華道] 花の配置や色組み、生け方など華道の基本について学んだ後、実際に作品を制作したことで、児童は自分の発想と伝統の技をつないで考え、取り組むことができた。講師の先生方には、一人ひとりに細かな声掛けをしていただき感謝している。 [和太鼓] 日本の礼儀作法について、分かりやすく例を示しながら教えていただき、意欲的に覚えることができた。和太鼓について、日本の楽譜を教わりながら、絵や言語でイメージしやすく表現してくださり、どの児童も打ち方を覚えることができた。 [銭太鼓] 銭太鼓の姿勢からもち方など分かりやすく教えていただき、短い時間で1曲を30名で演奏することができた。難しい技も練習するとできるようになり、達成感を味わうことができ、何より先生たちの本物の演技を見せてもらい感動して真剣に見ていた。 [投扇興] 投扇興が江戸時代から行われているということや、実演を通しての得点の説明があり、子どもたちも興味関心をもって見聞きしていた。うまく投げるコツも教えていただき、子どもたち同士でも声を掛け合いながら、楽しく体験することができた。
6	岡山市立山南中学校 箏曲/華道	目 標	地域の教育力を学校に導入することで開かれた学校づくりをめざし、文化にふれることで個性の伸長を図る。 [箏曲] 箏の演奏に親しみ、初歩的な技術を身につける。 [華道] 初歩的な華道に親しみ、技術を学ぶ。
		講 師	[箏曲] 児仁井 直美 [華道] 清水 美由紀
		対象者	全学年22名（箏曲17名、華道5名）
		日 時	平成30年10月26日（金）13：30～15：10
		内 容	[箏曲] ・箏、三味線の指導、合奏 ・模範演奏 [華道] ・花の名前や道具の扱い方の説明 ・実技、鑑賞
		成 果	[箏曲] 箏や三味線の基本姿勢や演奏法を教えてもらい、生徒たちはとても楽しく活動していた。模範演奏では生徒も知っている曲を選んでくださり、とても聞き入っていた。伝統楽器にふれることができてよかった。 [華道] 道具がないところでも、日本の生け花を身近にあしらう方法を教えていただいた。一人ずつ丁寧な指導を受けることができた。
7	岡山市立高島小学校 尺八/鼓	目 標	日本の伝統文化を体験することにより、古くから伝わる日本の文化に対する理解を深め、自分の生活とのつながりを考えることをめざす。
		講 師	[尺八] 塩治 尺山 [鼓] 望月 太津友
		対象者	6年生54名（尺八30名、鼓24名）
		日 時	平成30年12月4日（火）9：00～12：00

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	日本の伝統文化として、古くから演奏されている鼓や尺八などについての歴史や意味についてお話を聞いたり、和楽器を習うときの礼儀作法について教えていただいた。
		成 果	伝統文化を体験することで、そのよさを実感し、大切に継承していきたいという思いをもつ児童が増えた。
8	倉敷市立 岡田小学校 茶道/華道/水墨画	目 標	小学校6年生における室町文化体験
		講 師	[茶道] 原 宗美、石井 佳巳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇
		対象者	6年生2クラス43名(茶道12名、華道16名、水墨画15名)
		日 時	平成30年6月22日(金) 13:50～15:25
		内 容	[茶道] 茶道の歴史、お茶室の入り方、主人と客に分かれて菓子の出し方、いただき方を体験 [華道] 花材の説明や生け方のポイントを教えていただいて、実際に花器に花を生ける活動を行った。 [水墨画] 墨と水を混ぜて濃淡に違いをつけたり、筆先の運び方を変えたりして、様々な表し方で描いた。
成 果	[茶道] 茶道体験を通して、礼儀作法や相手への思いやりの心を学ぶことができました。室町時代の文化が、人々の努力によって現代まで受け継がれていることを知り、これからは自分たちが大切にしていこうという思いをもつことができました。 [華道] 生き生きとした表情で華道体験をすることができ、花を生けることの楽しさを身をもって感じていた。 [水墨画] 水墨画に興味をもち、様々な表し方を楽しむことができました。日本の伝統文化に興味をもつことができました。		
9	倉敷市立 旭丘小学校 茶道/華道/水墨画	目 標	現代に伝わる室町文化を体験することで、日本の伝統文化のよさに気づき理解を深める。
		講 師	[茶道] 原 宗美、石井 佳巳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇
		対象者	6年生2クラス49名(茶道16名、華道21名、水墨画12名)
		日 時	平成30年6月28日(木) 9:35～11:30
		内 容	[茶道]・茶道の歴史 ・礼の仕方、立ち方、歩き方などの作法 ・茶・菓子の出し方、いただき方 [華道]・花の名前 ・花の生け方 [水墨画]・水墨画の描き方 ・色のつけ方
成 果	[茶道] 茶道の体験を通して、礼儀作法の大切さや相手への思いやりの心について学ぶことができました。 [華道] 華道の体験を通して、生け方を知るとともに、生けた花がうまく完成したときの楽しさを味わうことができました。 [水墨画] 水墨画の体験を通して、技法を知るとともに、水墨画の楽しさを味わうことができました。		
10	倉敷市立 乙島小学校 茶道/華道/水墨画/ 狂言/和太鼓	目 標	専門的な知識や技能をもった方の指導のもと、体験を通して学ぶことにより、室町時代から受け継がれてきた日本の伝統文化について、その素晴らしさに気づくとともに守り伝えていきたいという気持ち育てる。
		講 師	[茶道] 原 宗美、石井 佳巳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇 [狂言] 田賀屋 夙生 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生2クラス67名(茶道13名、華道14名、水墨画14名、狂言10名、和太鼓16名)
		日 時	平成30年6月28日(木) 13:45～15:15
		内 容	それぞれの分野の歴史についての講話、体験
成 果	実際に体験することにより、そのよさに気づくとともに、現在に受け継がれてきた理由について考えることができました。		
11	倉敷市立 児島小学校 茶道/華道/水墨画/ 狂言/和太鼓	目 標	文化体験を通して日本の伝統的な文化に興味をもち、現代に受け継がれている文化についての理解を深める。
		講 師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇 [狂言] 田賀屋 夙生 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生4クラス138名(茶道30名、華道25名、水墨画27名、狂言25名、和太鼓31名)
		日 時	平成30年9月28日(金) 10:30～12:00
		内 容	[茶道] 茶道についての作法を学ぶ。実際に茶を飲むなどの体験をする。 [華道] 生け花の歴史を学ぶ。生け花体験 [水墨画] 技法や筆の持ち方等を指導していただいた。 [狂言] 狂言における笑い方、泣き方の指導、基本姿勢、「柿山伏」の台詞や動作の実践 [和太鼓] 和太鼓の歴史やつくり、叩き方についてお話を聞く。様々なリズムで和太鼓を実際に叩いて全員で演奏する。まとめとして、学んだ叩き方やリズムを生かし、全員で合わせて発表会をする。
成 果	[茶道] 文化体験を通して、日本の伝統的な文化の一つ、茶の湯にふれることができました。初めて体験する児童が多く、本物を感じることができ、喜んで参加していた。集中して礼儀作法を学ぶことができました。 [華道] どの児童も真剣にそして楽しんで取り組むことができました。道具の名称を覚えたり、技法をまねしたりしながら花を生ける姿に、興味や理解が深まったように感じた。 [水墨画] 社会科で学んだことを実際に体験することができた。自由に表現する楽しさを学ぶことができました。 [狂言] 社会の授業で学習した知識と出前講座で実際に体験するという活動を通して、より深く歴史の長さや伝統の重さに気づけたのではないかと思います。教室に戻ってから言い回しや動きを続けている児童もあり、充実した学習になったようだ。 [和太鼓] 文化体験を通して、日本の伝統的な文化のよさ、おもしろさに気づくことができました。また、友だちと協力して一つの表現を完成させることで協調性を学んだり、和太鼓に真剣に向き合うことで集中力を学んだりすることができた。		
12	赤磐市立 吉井中学校 箏曲・尺八/和太鼓	目 標	箏、尺八や和太鼓の独特な旋律やリズム、音色の美しさ、様々な奏法の特徴を体験することにより、日本の楽器に親しむ心情や伝統音楽を大切にしようとする心を育てる。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定、小坂 章雅 [尺八] 加東 吹山 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	全学年3クラス65名(箏曲・尺八36名、和太鼓29名)
		日 時	平成30年11月27日(火) 9:55～12:45
		内 容	[箏曲・尺八]・箏と尺八の楽器の歴史や構造などについての説明 ・箏と尺八による模範演奏 ・箏と尺八の奏法を指導していただきながらの体験 [和太鼓]・和太鼓についての説明 ・和太鼓の奏法やリズム打ち、掛け声の指導

番号	学校名	講座詳細	
		成 果	<p>[箏曲・尺八] それぞれの楽器の構造などを学び、講師の方の演奏を聞き、間近で見て音を聞き味わった。また、それぞれの楽器を体験をした。生徒たちは見て、さわって、音色を身体を通して味わうことができた。</p> <p>[和太鼓] 和太鼓についての知識を学び、礼儀や姿勢の大切さ、また様々なリズムの奏法を学び、伝統音楽の素晴らしさを感じながら体験することができた。</p>

■一般文化芸術部門■

【合唱】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 第三藤田小学校	目 標	音楽発表会に向けて発声の仕方を学び、きれいな歌声を響かせられるようにする。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年6クラス146名
		日 時	①平成30年6月22日(金) 10:45～11:30 ②平成30年9月28日(金) 13:50～14:35 ③平成30年10月30日(火) 8:50～10:20
		内 容	・発声練習 ・合唱 6月「あしたははれる」(3～6年生) 9、10月「フレンドシップ」(全学年)、「小さな世界」(3、4年生)、「明日という大空」(5、6年生)
成 果	継続して指導を受けることで、発声のポイントを意識して歌うことができるようになってきている。また、それぞれの楽曲について曲想を生かした歌い方を教わり、意識して練習することができた。		
2	岡山市立 政田小学校	目 標	発声、姿勢、楽曲の解釈などの基礎的なことを指導していただき、音楽発表会に向けて曲を仕上げていく。
		講 師	桑原 直美
		対象者	6年生36名
		日 時	①平成30年7月5日(木) 9:40～10:25 ②平成30年9月13日(木) 14:00～14:45 ③平成30年10月4日(木) 14:00～14:45 ④平成30年10月25日(木) 14:00～14:45
		内 容	・歌うときの姿勢、発声の仕方、歌詞の解釈など ・「翼をください」「Wish～夢を信じて」の指導
成 果	ほとんどの児童が指導を受けることを楽しみにしていて、意欲的に学ぶ姿が見られた。自分の身体をどのように使うと声がよく出るとか、一つひとつの言葉をどう発声して歌にしていけるのかなど具体的に指導していただき、児童の歌声がどんどん変化していくのを感じた。「うまい棒の中身が詰まったように」「歌詞を感じて歩くように歌う」「歌う前からアンパンマンの顔で」など、児童に分かりやすい言葉でアドバイスをいただいたので、歌うことに自信がなく音楽の授業に消極的な児童にとっても、とても取り組みやすかった。その後の指導でも、講師の言葉を児童への声掛けに使わせていただき、継続した指導をすることができた。学習発表会、岡山市小学校音楽会で成果を発揮でき、児童の達成感、満足感につながった。		
3	岡山市立 福渡小学校	目 標	建部町音楽会や岡山市小学校音楽会に向け、呼吸法や発声法を学び、合唱の楽しさを味わわせ自信をもって表現できるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年7クラス53名
		日 時	①平成30年7月5日(木) 13:40～15:50 ②平成30年10月4日(木) 13:40～14:40 ③平成30年11月1日(木) 13:40～14:40
		内 容	歌唱指導:「祈り～ユー・レイズ・ミー・アップ」呼吸法、発声法、発音等の基本
成 果	呼吸法や発声法を分かりやすく楽しく指導していただいたことで、児童は歌の発声法を身につけて歌うことができるようになった。歌唱指導では、歌詞の意味を意識して歌うことの大切さや、パートごとに声を聞き合うこと、声の強弱のつけ方を教えていただき、美しいハーモニーをつくり出せるようになった。		
4	岡山市立 角山小学校	目 標	全校生徒で二部合唱の歌を音楽発表会で歌えるようにする。
		講 師	畑山 香
		対象者	全学年4クラス42名
		日 時	①平成30年7月5日(木) 13:55～14:40 ②平成30年9月27日(木) 13:55～14:40 ③平成30年10月11日(木) 13:55～14:40 ④平成30年10月18日(木) 13:55～14:40
		内 容	学習発表会や音楽授業に向けた合唱指導「海」「ひろい世界へ」
成 果	美しい声を出して合唱することができた。		
5	岡山市立 芳泉小学校	目 標	8月のNHK全国学校音楽コンクール出場に向けて、意欲や技能を高める。自ら学びを追求させるための示唆がほしい。
		講 師	種田 光洋
		対象者	合唱クラブ及び有志4～6年生36名
		日 時	①平成30年7月11日(水) 15:30～16:30 ②平成30年7月18日(水) 15:30～16:30 ③平成30年7月26日(木) 11:00～12:00 ④平成30年8月6日(月) 11:00～12:00
		内 容	課題曲「出発」と自由曲「Can do～君が輝くとき～」のよりよい表現の方法を学んだ。音量の変化のさせ方、発音、歌詞のイメージのもち方を具体的に指導していただいた。
成 果	広いホールで声を響かせるための身体の使い方、気持ちのもち方を考えられた。また、基礎体力づくりの必要性や方法を学び、実践することができた。		
6	岡山市立 竹枝小学校	目 標	建部町音楽会に向けて、合唱指導をしていただく。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年4クラス41名
		日 時	①平成30年9月6日(木) 9:35～10:35 ②平成30年10月11日(木) 9:35～10:35 ③平成30年11月5日(月) 9:35～11:05
		内 容	低学年「青い空に絵をかこう」、中学年「エール!!」、高学年「アンリミテッド」 歌うときの姿勢や発声の仕方、楽譜の記号に着目した強弱をつけた歌い方、正しい音程、歌詞の意味などを大変丁寧に教えていただいた。
成 果	・曲の盛り上がりを意識して歌えるようになった。 ・ブレスの位置が分かり、息の吸い方に気をつけるようになった。 ・きれいな歌声で歌えるようになった。		
7	岡山市立 開成小学校	目 標	学習発表会及び岡山市小学校音楽会に向けて基礎的な歌唱力を身につける。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4～6年生3クラス59名
日 時	①平成30年9月26日(水) 10:50～11:35 ②平成30年10月11日(木) 13:55～14:40 ③平成30年10月18日(木) 13:55～14:40 ④平成30年10月25日(木) 13:55～14:40		

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	姿勢や発声方法などの基礎や合唱曲の表現の仕方を具体的に指導していただいた。
		成 果	響きのある歌声を意識するようになった。また、歌詞や旋律の重なりに気をつけて歌うことができるようになった。
8	岡山市立 太伯小学校	目 標	日頃の音楽の授業では、一学年が音楽室で歌っている。学習発表会は二学年合同で体育館で発表するので、学習発表会に向けて体育館でしっかり響く発声で、複数学年でハーモニーがつけられるよう指導していただく。
		講 師	種田 光洋
		対象者	3～6年生115名
		日 時	①平成30年10月3日（水）10：50～12：25 ②平成30年10月17日（水）10：50～12：25
		内 容	合唱指導、3・4年生「怪獣のパラード」の部分二部合唱、5・6年生「星の大地に」の二部合唱
		成 果	歌詞をもとに情景を想像し、強弱を考えたり休符を確認することで、そこに込められた想いを考え、表現が深まり美しい合唱をすることができた。
9	岡山市立 福田小学校	目 標	11月に出演する岡山市小学校音楽会に向けて正しい発声法を身につけるとともに、響きのある声で友だちと心を合わせて合唱することの楽しさを味わうことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生年4クラス146名
		日 時	①平成30年10月5日（金）10：50～11：35 ②平成30年10月9日（火）10：50～11：35 ③平成30年10月29日（月）10：50～11：35 ④平成30年11月7日（水）14：00～14：45
		内 容	正しい呼吸法、発声法、姿勢、気持ちのもち方など、歌唱、合唱をする前の準備段階から細かく指導していただいた。「太陽がくれた季節」では、ソプラノパート、アルトパートのバランスのとおり方、曲の山のつくり方を指導していただき、響きのある声で歌えるようなイメージを子どもたちにももたせてくださった。
		成 果	空気を震わせて響きのある声を出すことを意識するようになり、全体的にボリュームのある歌声になった。アルトパートの存在価値を教わったことで、お互いのパートを意識して歌おうとするようになった。
10	岡山市立 竜之口小学校	目 標	・発声の仕方を学び、きれいな歌声を響かせられるようにする。 ・歌詞の内容や曲想を生かして歌うことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生年3クラス112名
		日 時	①平成30年10月12日（金）10：55～11：40 ②平成30年10月26日（金）10：55～11：40 ③平成30年10月30日（火）9：45～10：30
		内 容	呼吸法、発声や発音の仕方を分かりやすく指導していただき、歌詞の意味を理解して、どのように歌ったらよいかも具体的に教えていただいた。
		成 果	児童の意欲が高まって表現力が増し、美しいハーモニーをつくり出せるようになった。今後の合唱指導に生かしていきたい。
11	岡山市立 建部小学校	目 標	豊かな響きのある歌声になるために指導していただくこと。建部町音楽会に向けて、基本の歌い方から指導していただくこと。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年6クラス116名
		日 時	①平成30年10月16日（火）14：45～15：30 ②平成30年10月18日（木）9：35～10：20 ③平成30年10月23日（火）9：35～10：20 ④平成30年11月7日（水）9：35～10：20
		内 容	・歌うときの姿勢、息の使い方について ・強弱のつけ方について ・高い音を出すときの方法について
		成 果	豊かな響きのある歌声になった。合唱のまとまりができた。
12	岡山市立 大宮小学校	目 標	全校児童で歌う楽しさや、表現する喜びを味わえるようにする。
		講 師	種田 光洋
		対象者	全学年3クラス16名
		日 時	①平成30年10月22日（月）9：40～10：25 ②平成30年10月31日（水）14：00～14：45 ③平成30年11月7日（水）14：00～14：45
		内 容	児童がのびやかに歌うための発声方法や、より表現豊かに歌う方法。
		成 果	発声方法を知り、歌声が大きくなった。歌詞の意味を考え、気持ちを込めて歌おうとするようになった。
13	岡山市立 第一藤田小学校	目 標	音楽発表会を行うにあたって、専門の方に合唱指導をしていただき、歌唱力を上げたい。
		講 師	畑山 香
		対象者	5、6年生2クラス78名
		日 時	①平成30年10月22日（月）9：45～11：35 ②平成30年10月29日（月）10：50～12：30
		内 容	姿勢、発声、歌い方など
		成 果	響く歌声が出せるようになり、音程や出だし等もそろうようになった。
14	岡山市立 芳明小学校	目 標	校内音楽発表会に向けて、正しい発声の仕方を学び、豊かな音楽表現を身につける。
		講 師	棚田 国雄、中村 通子
		対象者	2・4・6年生9クラス266名
		日 時	①平成30年10月30日（火）14：00～15：40 ②平成30年11月6日（火）14：00～15：40
		内 容	響きが出る発声、楽曲に合った曲想の指導
		成 果	響きが出る発声により、子どもたちも気持ちよく合唱することができていた。6年生は歌詞にも目を向け、表現する大切さも教わった。
15	岡山市立 七区小学校	目 標	合唱のための基礎的な方法を学び、音楽発表会に生かすことができるようにする。
		講 師	棚田 国雄、中村 通子

番号	学校名	講座詳細	
		対象者	3～6年生4クラス90名
		日時	①平成30年10月31日(水)14:00～15:35 ②平成30年11月1日(木)14:00～15:35
		内容	音楽発表会の合唱曲や全校で歌う「ふるさと」の指導をしていただいた。また、発声の仕方や姿勢などについても指導していただいた。
		成果	発声や姿勢に気をつけながら、表情豊かに表現できる児童が増えた。
16	岡山市立 桃丘小学校	目標	音楽発表会に向けて、正しい音程や発声の仕方を学び、みんなで心をつなげて美しい歌声で歌うことができるようにする。
		講師	佐々木 英代
		対象者	全学年9クラス178名
		日時	①平成30年11月2日(金)9:40～11:40 ②平成30年11月5日(月)13:40～15:15
		内容	・基礎的な発声法や呼吸法 ・下のパートの音の確認、低い音でもきれいな声の出し方 ・曲のイメージや曲に合った表現の仕方
		成果	正しい音程で、自分の歌うパートの役割を考えながら歌うことができるようになった。基礎的な発声法、声の響かせ方を習得することができた。
		目標	音楽発表会、学習発表会を目前に控えた時期に合唱の指導をしていただく。向上した歌声に気がついたり、自信をつけて発表会に臨もうとする意欲を高めたい。
		講師	柴田 久美子
17	岡山市立 大野小学校	対象者	2・4・5・6年生9クラス303名
		日時	①平成30年11月5日(月)9:40～12:30 ②平成30年11月6日(火)14:00～14:45
		内容	専門の先生に、できていない部分やよりよくなるためのアドバイスを教えていただく。
		成果	発声のための姿勢や実際の声の出し方、曲想のつけ方などを指導していただくことにより、児童も教師も学ぶことができ、歌い方に生かすことができた。
18	岡山市立 馬屋上小学校	目標	学習発表会、卒業式に向けての合唱の上達。
		講師	佐々木 英代、鴨井 敦子
		対象者	全学年4クラス12名
		日時	①平成30年11月9日(金)10:45～11:45 ②平成30年11月16日(金)10:45～11:45 ③平成31年2月22日(金)10:45～12:15
		内容	発声練習で、声の出し方を指導していただいた。合唱曲「この星に生まれて」「旅立ちの日に」の二部合唱の指導や、「今日の日はさようなら」の歌い方について指導していただいた。
		成果	腹筋を使って頭声的発声で声が出せるようになった。はじめは自信のなかった児童も、口を大きく開けてしっかりと声を出して歌えるようになった。
		目標	倉敷市学校音楽祭に向けて、声づくりの仕方や歌唱の工夫を指導していただきたい。
		講師	脇本 恵子
19	倉敷市立 長尾小学校	対象者	5年生4クラス139名
		日時	①平成30年6月28日(木)10:50～11:35 ②平成30年9月26日(水)10:50～11:35 ③平成30年10月16日(火)10:50～11:35 ④平成30年11月1日(木)14:00～14:45
		内容	発声の仕方や呼吸の仕方、姿勢など歌うときの基本を指導していただいた。また曲の仕上げ方や強弱のつけ方、ホールでの声の響かせ方などを指導していただいた。
		成果	発声の仕方や姿勢などの基本が身についた。また最後に独唱を聞かせてくださったことで、歌うときに伝えようという気持ちが大切ということが伝わり、子どもたちの集中力と、歌で気持ちを表現しようという意欲が高まったように思う。
20	倉敷市立 上成小学校	目標	倉敷市学校音楽祭に出演する5年生の児童全員が、呼吸法や正しい発声の仕方を身につけて、きれいな歌声で歌えるようになり、二部合唱ができるようになる。
		講師	脇本 恵子
		対象者	5年生2クラス74名
		日時	①平成30年6月29日(金)9:35～10:20 ②平成30年7月11日(水)9:35～10:20 ③平成30年9月19日(水)9:35～10:20 ④平成30年10月25日(木)10:45～11:30
		内容	響きのある美しい声を出すための腹式呼吸の仕方や正しい姿勢、発声の指導をはじめ、曲の理解や歌詞をイメージした歌い方、二部合唱の仕方などを分かりやすく、素晴らしい歌声で範唱しながら指導していただいた。
		成果	ほとんどの児童がきれいな歌声で楽しく歌えるようになり、学校音楽祭で歌う「小さくても大きい」を二部合唱で歌うことができるようになった。学校音楽祭に向けて、さらによい合唱にしようとする意欲が高まった。
		目標	音楽祭に向けての合唱指導
		講師	山下 典子
21	倉敷市立 玉島小学校	対象者	5年生2クラス71名
		日時	①平成30年7月3日(火)10:50～11:35 ②平成30年10月2日(火)10:50～11:35 ③平成30年10月23日(火)10:50～11:35 ④平成30年11月1日(木)11:45～12:30
		内容	「つながる空」の合唱指導
		成果	美しい歌声づくりから、姿勢、表現やイメージの仕方など、細かいところから全体の流れへと「つながる空」の曲を完成へと導いてくださった。
22	倉敷市立 本荘小学校	目標	倉敷市学校音楽祭に向け、基本的な発声法や効果的な練習法などを教えていただき、声を合わせて歌う楽しさを味わわせたい。
		講師	山下 典子
		対象者	4・5年生2クラス46名
		日時	①平成30年7月5日(木)10:40～11:30 ②平成30年9月6日(木)10:40～11:30 ③平成30年10月11日(木)10:40～11:30 ④平成30年11月8日(月)10:40～11:30

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	発声法の指導、姿勢のつくり方、歌詞や伴奏の意味を感じて歌う。
		成 果	発声の仕方や表情の大切さに気づくことができ、歌に思いをのせ自信をもって歌うことができるようになった。4・5年生で二部合唱に挑戦し、ハーモニーの美しさを感じることができた。
23	倉敷市立 下津井東小学校	目 標	合唱曲の具体的な歌唱指導
		講 師	種田 光洋
		対象者	3・4年生2クラス29名
		日 時	①平成30年7月11日（水）11：30～12：15 ②平成30年9月19日（水）11：30～12：15 ③平成30年10月24日（水）11：30～12：15
		内 容	発声法、曲の具体的な歌唱指導
		成 果	児童がリラックスして楽しい雰囲気の中、正しい発声の仕方を身につけることができ、とてもよかった。
24	倉敷市立 柳井原小学校	目 標	基本的な発声法を身につけ、楽しんで歌うとともに、歌唱力の向上を図る。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年5クラス33名
		日 時	①平成30年7月12日（木）9：25～10：10 ②平成30年10月18日（木）9：25～10：10 ③平成30年11月13日（木）11：30～12：15 ④平成30年11月29日（木）9：25～10：10
		内 容	・発声方法 ・「にじ」「あしたははれる」「翼をください」の歌唱指導
		成 果	一人ひとりが自分の歌声に気をつけたり、腹式呼吸による発声法を身につけたりすることで、調和のある合唱ができるようになった。
25	倉敷市立 連島西浦小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に合唱で参加する。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス42名
		日 時	①平成30年9月13日（木）9：40～10：25 ②平成30年10月18日（木）10：50～12：30 ③平成30年11月1日（木）9：40～10：25
		内 容	・歌うときの姿勢について ・頭声発声について ・アルトパートの役割について ・アルトパートの中音域の歌い方について ・歌詞の内容について ・歌詞と旋律の関係について（アクセントのつけ方など）
		成 果	声がよく出る姿勢を保ち、声をよく響かせて歌えるようになった。自分の歌うパートの役割を考えたり、歌詞の意味を想像して歌えるようになった。
26	倉敷市立 乙島東小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭で歌う曲を指導していただき、よりよい声を出す方法や合唱をする楽しさを知り、実践できるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	4・5年生2クラス54名
		日 時	①平成30年9月18日（火）9：30～10：15 ②平成30年10月4日（木）9：30～10：15 ③平成30年10月23日（火）9：30～10：15 ④平成30年11月6日（火）9：30～10：15
		内 容	・姿勢、発声の仕方、腹式呼吸などの声づくりの指導 ・合唱曲の指導 ・歌うときの気持ちや心のもち方の指導
		成 果	基本的な歌う姿勢や声づくりについて指導していただき、毎日の練習に取り入れることで、無理なくきれいな声が出せるようになった。また歌詞の意味を考え、どのような気持ちで歌いたいかを全員で共有する時間をとることで、気持ちを込めて明るい表情で歌えるようになった。
27	倉敷市立 南浦小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭での全校合唱を成功させることを目標に、発声法や歌い方のポイントを知り、自信をもって楽しく歌を歌える児童を育てたい。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年15名
		日 時	①平成30年9月20日（木）13：40～14：25 ②平成30年10月5日（金）13：40～14：25 ③平成30年10月25日（木）10：40～11：25 ④平成30年11月8日（木）13：40～14：25
		内 容	合唱指導 ・基本的な発声練習 ・学校音楽祭に向けての練習 ・「南風にのって」が響きのある声で歌えるための指導
		成 果	・歌う前の声の準備運動を習い、より大きな声で発声できるようになった。 ・本番では、響きのある声で楽しく歌うことができた。
28	倉敷市立 水島小学校	目 標	・倉敷市学校音楽祭に向けて、具体的な目標をもち、児童が練習に取り組むことができるようにする。 ・声の出し方や合唱をするにあたっての心構え等をしっかりとち、練習に励むことができるようにする。
		講 師	桑原 直美
		対象者	4・5年生2クラス42名
		日 時	①平成30年9月26日（水）9：40～11：35 ②平成30年10月25日（木）9：40～10：25
		内 容	・歌唱の際の呼吸、発声の方法と発音の大切さについての指導 ・音楽祭で歌う曲の歌詞の内容や、曲想を生かした表現方法についての指導
		成 果	・見通しをもって歌唱に取り組み、自分なりに工夫して表現することができるようになった。 ・歌詞や曲の仕組みに注目し、考えながら歌うことができるようになった。
29	倉敷市立 呉妹小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向け、基本的な発声や曲想に合った美しく響きのある声で歌うことができるようになる。
		講 師	桑原 直美
		対象者	3～5年生34名
		日 時	①平成30年9月27日（木）10：45～12：25 ②平成30年10月24日（水）10：20～12：00
		内 容	・基本的な発声法、姿勢、声の響かせ方についての指導 ・二部合唱曲「おはようのエル」を題材に、歌詞に合った発声の仕方や表現の工夫の仕方についての指導
		成 果	・基本的な発声法や姿勢、声の響かせ方を知り、二部合唱でのソプラノ、アルトの工夫の仕方を学んだことで、美しく豊かなハーモニーを奏でることができるようになった。 ・歌詞に合った表現の工夫を教えていただいたことで、歌詞を伝えようとしながら歌う児童や思いを込めて歌おうとする児童が増えた。

番号	学校名	講座詳細	
30	倉敷市立 鞆高小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向けて、発声の仕方や歌い方など専門的な立場から指導していただく。
		講 師	種田 光洋
		対象者	5年生4クラス129名
		日 時	①平成30年10月1日（月）10：35～12：20 ②平成30年10月15日（月）10：35～11：35 ③平成30年10月31日（水）10：35～11：35
		内 容	「地球星歌～笑顔のために～」の合唱指導 ・歌う姿勢、発声や呼吸の仕方の練習 ・パートごとの部分唱、ハーモニーづくりの練習 ・歌詞の意味を生かした表現の練習
		成 果	・歌詞の意味を理解することにより、曲に対する思いや理解が深まり、心を込めて歌おうとする心情が高まった。 ・各パートの声の出し方や曲想に合った歌い方を教えていただいたことで、豊かなハーモニーを奏でることができるようになった。
31	倉敷市立 玉島南小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向けて、声量のある響き合う歌声と表情豊かな表現の追求を通して、友だちと音を重ねる楽しさと心を合わせて一つの作品をつくり上げる喜びと楽しさを味わわせたい。またこの機会に、基本的な発声や歌い方など、専門的な立場から指導していただくことにより、一段と歌う楽しさや大切さを味わえるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	5年生2クラス62名
		日 時	①平成30年10月25日（木）9：35～11：30 ②平成30年10月29日（月）14：00～15：40
		内 容	基本的な発声や歌い方を幅広く教えていただき、児童はすぐに生かして歌うことができた。また声量のある響き合う歌声をつくっていただき、美しいハーモニーで歌うことができた。作品の思いや意味も合わせて教えていただき指導してもらったことで、表現力も生まれ、表情豊かに一生懸命取り組み、楽しみながら歌うこともできた。課題がいろいろとあった中で講師にアドバイスをいただき、たくさんの面から指導していただいたことで、児童も教員も歌うことの大切さや楽しさに引き込まれていき、歌っていく中でだんだんと変化も生まれ、とてもよかった。
		成 果	表現力を高め、声の出し方や歌声が響いていることが実感でき、歌う楽しさや曲を大切に思う気持ちを感じて歌うことができた。また、歌うことが苦手な児童も、自分なりに楽しんで歌うことができ、気持ちを込めて大切さを感じながら歌うことができた。本番では教えていただいたことを生かして大成功だった。感動的な歌声と表現だった。
32	倉敷市立 川辺小学校	目 標	響きを合わせ、豊かな表現で合唱することができるよう、発声や表現の方法について学ぶ。
		講 師	吉井 江里
		対象者	4・5年生3クラス93名
		日 時	平成30年10月31日（水）13：15～14：55
		内 容	体育館において、4・5年生合同で発声や歌い方、表現の方法について学んだり、歩き方や立ち姿勢などについても教えていただいたりした。
		成 果	自分の身体の使い方や、互いの声を聞き合わせることを意識して合唱することができるようになった。
33	津山市立 院庄小学校	目 標	フレーズや強弱の変化に気づいたり、気持ちを込めて歌ったりすることができる。津山市の音楽研究発表会や卒業式で、より豊かな表現力を高めた演奏を目指す。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	4～6年生3クラス92名
		日 時	①平成30年10月15日（月）11：40～12：25 ②平成30年11月13日（火）13：25～14：05 ③平成31年2月7日（木）9：40～11：30
		内 容	・発声の仕方について ・姿勢について ・言葉を大切に発音 ・フレーズや強弱に気をつけた表現 ・気持ちを込めて、丁寧に歌うことの大切さ
		成 果	頭声発声で声がそろい全体の一体感が高まり、表現力の幅も広がった。また、合唱することの楽しさを感じることでできる時間となった。
34	笠岡市立 大島中学校	目 標	基本的な発声方法の指導、各パートの指導、感情を込めた歌い方の指導を通して、合唱することの喜びを知り、文化祭で自信をもって発表する。
		講 師	高野 敦
		対象者	文化祭合唱班72名
		日 時	①平成30年9月12日（水）14：00～15：00 ②平成30年9月19日（水）14：00～15：00 ③平成30年9月26日（水）14：00～15：00 ④平成30年9月29日（土）10：00～11：00
		内 容	・文化祭での発表のために編成した合唱班の指導 ・全校合唱「ふるさと」の指導
		成 果	・合唱班の生徒は、講師の専門的な助言を受けて合唱練習に取り組み、心を込めた合唱を発表することができた。 ・全校合唱「ふるさと」を披露し、地域の方々への感謝を伝えることができた。
35	総社市立 清音小学校	目 標	11月に行われる総社市小中学校音楽発表会で演奏する二部合唱に向け、呼吸や発声のコツ、二部合唱の指導方法などを教えていただく。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生2クラス49名
		日 時	①平成30年9月21日（金）10：40～11：25 ②平成30年9月25日（火）11：30～12：15 ③平成30年10月3日（水）13：25～14：10 ④平成30年10月10日（水）10：40～11：25
		内 容	・姿勢、呼吸、発音や発声練習 ・二部合唱のポイント指導
		成 果	指導前は一人ひとりの声バラバラだったが、ユニゾンの声一つにまとまりきれいになった。言葉を大切に発声の仕方や、二部に重なるときの音のとり方などを教わり、二部合唱がずいぶんはつきり聞こえるようになった。
36	高梁市立 福地小学校	目 標	・1年生から6年生までの全校13名一人ひとりが、合唱の楽しさを存分に味わうことができるよう、響きのある発声法を習得させる。 ・様々な発表の場で、聞き手に喜んでいただけるような合唱をすることができる。
		講 師	神田 遥
		対象者	全学年13名
		日 時	①平成30年6月15日（金）10：40～11：25 ②平成30年10月12日（金）13：50～14：35 ③平成30年10月31日（水）9：30～10：15
		内 容	・発声練習・「Song is my soul」の二部合唱（パート練習、一斉練習）

番号	学校名	講座詳細	
		成 果	・音程がしっかりしてきた。 ・自信をもって歌えるようになってきた。 ・パートごとのお互いの響きを聞き合い、美しく響き合うことの心地よさを多少味わえるようになってきた。 ・さらに高みを求めるために、次年度も継続的に神田先生の合唱指導をお願いできたらありがたい。
37	備前市立 西鶴山小学校	目 標	児童に合唱指導をしていただき、適切な発声法や歌唱法を身につける。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・5年生2クラス25名
		日 時	①平成30年6月20日（水）13：30～15：00 ②平成30年10月12日（金）13：50～14：35 ③平成30年10月26日（金）13：50～14：35
		内 容	発声、歌唱の指導をしていただいた。
		成 果	指導していただいたことで児童の技術が向上し、そのことにより歌うことへの自信や楽しさへつなげていくことができた。
38	備前市立 東鶴山小学校	目 標	学習発表会にて、全校児童による合唱を保護者をはじめ地域の方に披露する。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年40名
		日 時	①平成30年10月19日（金）10：35～11：35 ②平成30年10月24日（水）13：30～14：15 ③平成30年11月14日（水）10：35～11：35 ④平成30年11月28日（水）10：35～11：35
		内 容	・発声練習 ・安定した音程で歌唱する練習 ・曲のイメージに合った歌唱方法を身につける
		成 果	正しい発声方法を身につけ、自信をもって歌唱できる児童が増えた。友だちの歌をよく聞いて歌うことの大切さに気づくことができた。
39	備前市立 日生東小学校	目 標	学習発表会、卒業式に向けて、基本的な発声方法や姿勢について学ぶことを通して、お互いのパートの音を感じながら、自信をもって合唱する楽しさを味わわせたい。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	6年生28名
		日 時	①平成30年10月25日（木）13：55～14：40 ②平成30年11月8日（木）13：55～14：40 ③平成31年2月21日（木）13：55～14：40
		内 容	歌う前の体操、歌うときの姿勢、発声や呼吸の仕方など基本的なことをしっかりと指導していただいた。歌詞の意味や言葉をはっきり伝えるための練習の仕方についても指導していただいた。
		成 果	姿勢や呼吸の仕方に気をつけて歌うようになった。ソプラノ、アルトに分かれて歌うとき、お互いの声を聞いて歌うよう気をつけることができた。また、自信をもって歌うことができるようになった。
40	備前市立 香登小学校	目 標	卒業式に向けて、合唱の技能を向上させたい。発声練習の方法や声の響かせ方、歌い方などの知識、技能を身につけさせたい。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生20名
		日 時	①平成31年2月7日（木）13：30～14：30 ②平成31年2月14日（木）13：30～14：30 ③平成31年2月21日（木）13：30～14：30 ④平成31年2月28日（木）13：30～14：30
		内 容	歌唱指導
		成 果	・自分のパートを歌うときのポイントが分かり、二部合唱ができるようになった。 ・声の出し方を知り、自信をもって歌えるようになった。
41	瀬戸内市立 牛窓西小学校	目 標	11月に開催される瀬戸内市音楽会出場に向けて合唱指導をしていただき、児童の技能や進んで表現したいという意欲を高める。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生2クラス21名
		日 時	①平成30年9月7日（金）8：40～9：25 ②平成30年9月14日（金）8：40～9：25 ③平成30年9月26日（水）8：40～9：25 ④平成30年10月15日（月）10：40～11：25
		内 容	・発声練習 ・歌うときの姿勢 ・音楽会で歌う曲に関する指導
		成 果	・発声の仕方を知り、のびのある声が出せるようになった。 ・歌詞をよく考えたり、情景を思い浮かべながら歌ったりするなど、気持ちを込めて歌うことができるようになってきた。
42	瀬戸内市立 国府小学校	目 標	瀬戸内市音楽会に向けて、声の出し方を学んだり合唱の楽しさを味わったりする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生36名
		日 時	①平成30年9月11日（火）9：35～10：20 ②平成30年10月1日（月）14：00～14：45 ③平成30年10月19日（金）8：40～9：25 ④平成30年11月1日（木）9：35～10：20
		内 容	・歌う姿勢や声の出し方、息の使い方 ・ソプラノとアルトで声を合わせたり、バランスをとったりする練習 ・体育館やホールでの声の出し方や歌い方
		成 果	声の出し方や合唱の歌い方などを分かりやすく教えていただき、ソプラノ、アルトが互いの歌声を聞き合いながら歌えるようになった。
43	瀬戸内市立 裳掛小学校	目 標	・瀬戸内市音楽会に向けて合唱に取り組むので、基本的な声の出し方や姿勢、きれいな合唱ができるようにする。 ・曲に合う歌い方や表現の仕方を工夫しながら歌うことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3～6年生2クラス21名
		日 時	①平成30年9月13日（木）13：50～14：35 ②平成30年9月20日（木）13：50～14：35 ③平成30年9月27日（木）13：50～14：35
		内 容	・歌う姿勢や声の出し方の指導 ・響きのある声を出すための方法を指導 ・正しい音程のとり方と二部合唱の指導
		成 果	・歌う姿勢、声の出し方が分かるようになった。 ・美しい響きのある声で合唱できるようになった。 ・二部合唱が上手にできるようになった。 ・自分の声に自信をもって歌うことができるようになった。

番号	学校名	講座詳細	
44	赤磐市立 山陽小学校	目 標	正しい発音を身につけ、響きのある豊かな声で歌えるようになる。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・6年生4クラス110名
		日 時	①平成30年10月5日（金）13：50～14：35 ②平成30年10月24日（水）9：20～10：05 ③平成31年2月12日（火）10：45～11：30 ④平成31年2月26日（火）10：45～11：30
		内 容	お腹の支えや姿勢など、正しい発声法を学んだ。また音楽表現の方法においては、フレーズ（音楽のまとまり）を生かすための息つぎの方法や楽曲の構成を生かした強弱のつけ方を学んだ。パートごとの音程のとり方やその練習法も学んだ。
成 果	講座実施前は喉から声を出し無理な発声をしていた児童も、実施後は無理のない響きのある声で歌えるようになっていた。また、息つぎの方法を学んだことで、フレーズを生かしたのびのある声になった。曲の特徴を知り、それを生かすための歌い方を学ぶことができた。		
45	真庭市立 天津小学校	目 標	・合唱の基本的指導を受ける。 ・児童が心をつ一つにして歌える発声法を学ぶ。 ・指導者側の指導のポイントを研修する。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年7クラス149名
		日 時	①平成30年10月18日（木）13：55～15：35 ②平成31年2月20日（水）13：15～14：55
		内 容	歌詞を大切に発声法や頭声発声を学ぶ。また、身体の腹部（丹田）を意識してしっかりと歌うことや、普段から話を聞くときや音読のときなどに意識するとよいことにふれ、わかりやすく楽しい講話をしていただいた。伴奏に合わせて歌い、二部合唱をすることができた。みんなの前に出て発表させることで、自信をもってよい歌い方になった児童を称賛し、全体への意識づけをしていただいた。
成 果	児童の感想では、「きれいな声で歌いたい」という意欲や「鼻濁音に気をつけたい」など、講師から学んだ言葉を心に留める姿がうかがえた。日々の練習の声も変わってきている。		
46	真庭市立 草加部小学校	目 標	卒業式の式歌の歌唱指導
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年7クラス45名
		日 時	①平成31年2月7日（木）14：05～15：40 ②平成31年2月22日（金）14：05～15：40
		内 容	卒業生、在校生それぞれが卒業式で歌う式歌の歌唱指導をしていただいた。
成 果	発声や発音などに気をつけた歌い方を身につけようとしたり、仲間と歌声を合わせることの楽しさを感じたりすることができた。		
47	美作市立 英田小学校	目 標	きれいな声の出し方や発声の仕方を知り、それを意識して歌おうとする態度を育てる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス97名
		日 時	①平成30年6月6日（水）10：40～12：20 ②平成30年11月1日（木）13：50～14：35
		内 容	発音、発声などのアドバイスをもらい、歌声を意識するよう教えていただいた。曲の盛り上がりや言葉のまとまりも教えていただき、表現豊かに歌う練習をした。
成 果	歌声に強弱がついた。響きのある声になり、ボリュームも上がったように感じる。		
48	美作市立 土居小学校	目 標	正しい発声法を学び、気持ちを込めて歌うことで美しく歌うことのよさを体感させたい。また、全校合唱の指導をしていただき完成度を高める。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年69名
		日 時	①平成30年6月13日（水）13：35～14：20 ②平成30年11月9日（金）13：35～14：20
		内 容	学校行事に向けて全校合唱の指導を受けた。歌詞を詳しく見ていき、発声の仕方、正しいリズムへの矯正など基礎から丁寧に指導していただいた。
成 果	指導を受けて、学校行事では学んだことを意識しながら歌うことができた。各学年の担任も指導の要点が明確になり、朝の会や音楽の授業を通してより具体的に指導できるようになった。		
49	美作市立 江見小学校	目 標	正しい発声法を学び、気持ちよく歌うこと、美しく歌うことのよさを体感させたい。さらには、11月に行われる学習発表会の全校合唱で、素晴らしい歌声を届けたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス132名
		日 時	①平成30年10月12日（金）10：45～12：25 ②平成30年11月6日（火）13：50～15：30
		内 容	・日頃より朝の歌で練習を積む（二部に分かれて）。 ・10、11月に2回全校合唱練習。 ・発声法から課題曲の指導までをしていただく。
成 果	・鈴木先生の指導を毎年受けているので、年々レベルが上がってきている。 ・高学年においては正しい発声法が定着してきて、下学年のよいお手本となっている。また、下学年も指導を受けて、頭声発声をマスターすることができた。全校で心をつ一つにして歌うことができるようになった。		
50	浅口市立 鴨方東小学校	目 標	学芸会に向けて、基本的な発声方法を学び、響きのある声で歌うことができるようにする。歌うことの楽しさ、心を合わせて歌うことのよさを味わうことができるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス70名
		日 時	①平成30年7月9日（月）13：50～14：35 ②平成30年9月10日（月）13：50～14：35 ③平成30年10月15日（月）13：50～14：35 ④平成30年10月29日（月）13：50～14：35
		内 容	歌唱指導 ・発声法、歌詞の内容にふさわしい表現、表情の指導 ・低い音域や高い音域の歌い方
成 果	・表情豊かであり響きのある歌声になった。 ・歌詞の意味を考え、曲のイメージをもちながら歌うことができた。 ・みんなで心を合わせて歌う楽しさを感じることができるようになった。 ・低い音域や高い音域もきれいな声で歌えるようになった。		

番号	学校名	講座詳細	
51	浅口市立 金光吉備小学校	目 標	頭声の発声を中心とした歌唱指導を通して、歌唱技術を向上させることができるようにするため。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年8クラス176名
		日 時	①平成30年9月27日(木) 9:35～10:20 ②平成30年10月22日(月) 13:30～14:30 ③平成30年11月12日(月) 13:45～14:30 ④平成31年2月26日(火) 10:45～11:30
		内 容	・頭声的に歌う練習、姿勢 ・歌唱指導「この星に生まれて」、卒業式式歌
		成 果	具体的に練習方法を教えていただいたので、クラスでも指導しやすかった。児童にとってもきれいに歌うということがイメージでき、楽しく歌うことができるようになりありがたかった。
52	鏡野町立 上齋原小学校	目 標	合唱指導を通して音楽の楽しさを味わわせるとともに、歌唱の基礎を身につけさせる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年3クラス8名
		日 時	①平成30年9月27日(木) 13:45～15:45 ②平成31年2月8日(金) 13:45～15:45
		内 容	・学習発表会での発表曲の歌唱指導 ・卒業式の式歌の歌唱指導 ・歌唱の基礎技能の指導
		成 果	・専門的な歌唱、合唱指導を受けることで、児童にとって技能の習得につながった。 ・子どもたちに音楽の楽しさを伝えることができた。
53	美咲町立 美咲中央小学校	目 標	正しい発声の仕方を身につけ、響きのある美しい声で歌うことができるようにする。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年10クラス178名
		日 時	①平成30年6月7日(木) 10:30～12:10 ②平成30年10月19日(金) 13:10～14:45
		内 容	[第1回] 1～3年生では「歌えバンバン」、4～6年生では「はじめの一步」の歌い方や、発声、姿勢、呼吸なども含めた指導をしていただいた。 [第2回] 学習発表会の全校合唱で歌う「大切なもの」の二部合唱の指導をしていただいた。
		成 果	・専門的な指導をしていただくことにより、子どもたちは美しい声で、聞き手を意識しながら感情を込めて歌うことができるようになった。 ・教員も、歌唱指導の方法や指揮の仕方を学ぶことができた。
54	吉備中央町立 吉備高原小学校	目 標	正しい発声法を身につけ、美しく響きのある声で合唱することができるようにする。
		講 師	畑山 香
		対象者	4～6年生3クラス32名
		日 時	①平成30年10月31日(水) 9:35～10:20 ②平成30年11月7日(水) 9:35～10:20
		内 容	[第1回] 学習発表会で合唱する曲「地球星歌～笑顔のために～」について、姿勢や鼻濁音に気をつけながら歌うことを指導していただいた。 [第2回] 曲に合った歌い方や強弱のつけ方などを指導していただいた。
		成 果	曲に合った歌い方で強弱をつけながら、のびのあるきれいな声で歌うことができるようになった。学習発表会では、きれいなハーモニーをつくりあげることができた。
55	岡山県立 倉敷琴浦 高等支援学校	目 標	よりよい声の出し方について、専門の先生から具体的に分かりやすい助言をいただき、さらに美しい合唱となること。
		講 師	高野 敦
		対象者	1年生24名
		日 時	①平成30年10月26日(金) 14:40～15:30 ②平成30年11月2日(金) 14:40～15:30 ③平成31年2月5日(火) 11:50～12:40 ④平成31年2月19日(火) 14:40～15:30
		内 容	響きのある声の出し方と、曲における適切な発声について。
		成 果	響きのある声を出すために身体をどのように使ったらよいか、息の吸い方など具体的な規範をもとに、分かりやすい言葉で繰り返し教えていただく中で、少しずつできるようになった。今後の授業でも継続して取り組めると思われる。

【合奏】

1	岡山市立 御休小学校	目 標	児童の演奏技能を高めたり、曲の完成度を高めたりするとともに、指導する教員の指導力を高める。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	5・6年生2クラス37名
		日 時	①平成30年10月29日(月) 9:45～10:30 ②平成30年10月30日(火) 9:45～10:30 ③平成30年10月31日(水) 10:55～12:30
		内 容	5・6年生の合唱練習(「情熱大陸」)に参加していただく。その中で、それぞれの楽器の基本的な演奏の仕方を教えていただいた。また、合奏をしながらリズムが合っていないところを正確なリズムに直していただいたり、曲の強弱やそれに合わせた演奏方法なども指導していただいた。
		成 果	曲の完成度が上がってきた。児童の演奏技能もしっかりしてきて、自信をもって演奏できるようになった。一つひとつの指導が入るたびに演奏が変化していくので、みんなで作っているという気持ちが高まってきた。
2	玉野市立 胸上小学校	目 標	ふれあい発表会での合奏をきっかけに、音を奏でる楽しさ、心をつなげて演奏する楽しさや喜びを味わってほしい。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	5・6年生2クラス34名
		日 時	①平成30年10月11日(木) 9:45～11:35 ②平成30年11月15日(木) 9:45～11:35
内 容	・メロディーパートのパート練習や、打楽器の奏法を個人的に指導していただいた。 ・細かいリズムや全体の合奏の練習の仕方を教えていただいた。 ・指揮の仕方を教えていただき、普段の指導法についてもアドバイスいただいた。		

番号	学校名	講座詳細	
3	備前市立伊部小学校	成 果	プロの方の指導にふれ、合奏で音が重なる楽しさを実感した様子だった。また、楽器を演奏したり、曲にさらに興味をもったりすることができた。子どもたちの実態よりレベルの高い楽曲だったが、一つのハーモニーを奏でようとする思いと合わさったときの喜びを感じることが、今回の講座を通してできたと思う。
		目 標	備前市小学校音楽会で演奏する曲の合奏上達のための指導をお願いした。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	4年生2クラス44名
		日 時	①平成30年9月28日（金）14：00～15：00 ②平成30年10月9日（火）14：00～15：00 ③平成30年10月16日（火）14：00～15：00 ④平成30年10月26日（金）14：00～15：00
		内 容	「ドラゴンクエスト～ロトのテーマ」の全体指導、パート指導、個人指導
4	吉備中央町立下竹荘小学校	成 果	・正しい楽器の演奏方法、リズムの取り方、ハーモニーのコツ等を指導していただき、児童の技能が向上した。 ・友だちの音色を聞きながら演奏することを指導していただき、合奏の楽しさを味わうことができた。
		目 標	・児童に音楽の楽しさや合奏のおもしろさ、一体感等を感じとらせたい。 ・学習発表会の全校合奏で、心を一つに演奏したい。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	全学年3クラス22名
		日 時	①平成30年10月22日（月）9：35～11：10 ②平成30年11月5日（月）9：35～11：30
		内 容	[第1回] 1・2年生は鍵盤ハーモニカを、3～6年生は木琴、鉄琴、打楽器、その他鍵盤楽器を中心に音の強弱、リズムのとり方等を教えていただいた。 [第2回] 全校で曲想に合わせた演奏の仕方や、曲を盛り上げるための工夫等を教えていただいた。
成 果	はじめは自分の楽器の音を追うことに一生懸命だった児童も、他の楽器を意識して演奏するようになり、曲の雰囲気を感じとり心を合わせて合奏することができ、大変有意義だった。		

【吹奏楽】

1	岡山市立津島小学校	目 標	本校には吹奏楽部があり活発に活動しているが、校内の指導者はトロンボーン、サクソフォーン、打楽器を専門としていないので、児童への専門的な指導をしてもらい演奏技能を高めたい。
		講 師	[トロンボーン] 原田 直郎 [サクソフォーン] 土師 由美子 [打楽器] 仁城 英子
		対象者	吹奏楽部3～6年生17名（トロンボーン4名、サクソフォーン7名、打楽器6名）
		日 時	[トロンボーン] ①平成30年8月22日（水）9：00～11：00 ②平成30年8月30日（木）14：00～16：00 [サクソフォーン] ①平成30年8月6日（月）10：00～11：30 ②平成30年8月22日（水）9：30～11：00 [打楽器] ①平成30年8月21日（火）13：30～15：30 ②平成30年9月8日（土）9：00～11：00
		内 容	[トロンボーン]・基本講座（楽器の構え方、姿勢、音の出し方、ロングトーン等） ・コンクール曲「チュプカムイ」の演奏指導（長くのばす音や速い動きを中心に、音程合わせ、ハーモニーのつくり方等） [サクソフォーン]・楽器の持ち方、片付け方、リードの付け方の指導 ・音の出し方、基礎練習 ・コンクール曲「チュプカムイ」の演奏指導 [打楽器]・基本講座（スティックのもち方、構え方、楽器の特徴について、拍のとり方） ・コンクール曲「チュプカムイ」の演奏指導（曲想に合った表現の仕方、各楽器の演奏方法等）
成 果	[トロンボーン] 専門家の音色を聞いて美しい音を出そうとする意欲が高まった。演奏技能が格段に向上した。 [サクソフォーン] 専門家の音色を聞き、音の合わせ方がわかり美しい音を出そうとする意欲が高まった。演奏技能が向上した。 [打楽器] ティンパニ、ドラム等の様々な打楽器の演奏方法や、曲想に合った表現方法を教えてもらい技能が格段に高まった。基礎練習等、演奏に必要なことを身につけることができた。		

【器楽】

1	岡山市立平井小学校	目 標	弦楽器の音色の美しさを味わい、興味をもつことができるようにする。
		講 師	[ビオラ] 橘 由美子 [ピアノ] 浅野 知子
		対象者	4年生3クラス112名
		日 時	平成31年2月14日（木）9：40～12：25
		内 容	・鑑賞「愛のあいさつ」「プリंक・ブランク・ブランク」「おどるこねこ」「白鳥」 ・バイオリン体験「きらきら星」
成 果	弦楽器の演奏を聞いたり体験したりしたことで、楽器に対する興味や音楽活動に対する意欲が高まった。		

【多文化理解】

1	岡山市立可知小学校	目 標	国際理解を目的に、身近に感じられにくい世界の国々について講座を通して理解を深める。
		講 師	山上 正道
		対象者	6年生2クラス75名
		日 時	平成30年6月19日（火）14：05～15：40
		内 容	「世界がもし100人の村だったら」を題材に、世界の多様性や貧困の格差を体験的に学ぶ。
成 果	体験的に学ぶことで、特徴の違った人が世界にいて、生活が異なることや興味をもつことの大切さについて振り返ることができた。		
2	瀬戸内市立今城小学校	目 標	韓国の文化を知り、理解を深める。
		講 師	曹 永姫
		対象者	5年生31名
		日 時	①平成31年2月13日（水）8：50～10：30 ②平成31年2月27日（水）8：50～10：30
		内 容	・韓国についてのお話 ・伝統楽器の演奏と実演
成 果	子どもたちは興味関心をもって話を聞いたり、楽器を演奏したりしていた。		

【話し方】

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市 中学校文化連盟 放送部会	目 標	生徒の放送技術の向上と教師の指導技術の向上を目指す。また、他校生徒との交流を通しての放送活動の活発化もねらいたい。他校の生徒とともに活動することでコミュニケーション能力の育成も目指しつつ、放送コンテストに向けてアナウンスやインタビューの技術の修得もさせたい。
		講 師	中村 恵美
		対象者	岡山市内放送部30名
		日 時	平成30年7月30日（月）10：30～12：30、13：30～15：30
		内 容	[午前] 発声の基本、アナウンスと朗読の読み方について（講義と演習） [午後] インタビュー取材について（講義と演習）
成 果	発声、アナウンス、朗読について学び、実践したことを通して放送活動への理解が深まり、今後の活動への意欲が増した。現役アナウンサーから直接指導されることにより、生徒たちのモチベーションがより一層上がった。また、インタビュー取材の演習を行うことにより、生徒たちはコミュニケーションの大切さを学んだようである。		
2	岡山市立 御津中学校	目 標	職場体験に向けて、社会人として必要なマナーや話し方を身につけて、コミュニケーションの基本となるあいさつの仕方や話し方の基本を学ぶ。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生2クラス42名
		日 時	平成30年10月12日（金）14：15～15：00
		内 容	・生徒に求められるもの（元気のよさ、マナー、礼儀、あいさつ、話し方など） ・あいさつの仕方、お辞儀の仕方 ・電話アポイントメントのシミュレーション
成 果	・あいさつの姿勢や声の大きさ、明るさがよくなった。 ・電話アポイントメントの仕方が分かった。 ・職場事前訪問の仕方がよく分かった。		
3	岡山市立 桑田中学校	目 標	職場体験学習に備えての心構え、あいさつの仕方、話し方などの事前学習。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生8クラス256名
		日 時	平成30年10月26日（金）13：20～14：50
		内 容	話し方、あいさつの仕方などの講義と生徒による事前訪問時のシミュレーション。マナーについての具体的なアドバイス。
成 果	「人の第一印象は6秒で決まる」このようなイメージしやすい内容からはじまり、生徒が実際に演じて視覚にも訴えることで、参加者の気持ちを引きつける講演だった。職場体験により一層意欲を見せた。		

【写真】

1	岡山市立 岡山中央中学校	目 標	初心者には、デジタルカメラを使った基本的な撮影技術の修得。経験者には、自分のカメラの機能を最大限利用し、さらなる写真技術の向上。
		講 師	清水 健夫
		対象者	写真部11名
		日 時	①平成30年8月2日（木）9：00～11：00 ②平成30年10月14日（日）9：00～11：00
		内 容	・写真技術の講習会と作品の鑑賞 ・写真を写す相手とのコミュニケーションのとり方 ・生徒個人に向けて実技指導
成 果	個人的に技術指導を受けることで、生徒自身が自分で修正しながら撮影をする力を身につけている。きちんと言葉に出して意思疎通をはかり、協同して活動している。個人に応じた指導を受けられるので、生徒の意欲が向上した。		

【デザイン】

1	岡山市立 御南中学校	目 標	色彩についての基礎に時間をかけてじっくりと取り組むことで、今後の制作や校内でのポスター制作に生かす。
		講 師	高原 洋一
		対象者	美術部28名
		日 時	①平成30年9月29日（土）10：00～12：00 ②平成30年10月6日（土）10：00～12：00
		内 容	ヨハネス・イッテンの色彩学について、色相環、色立体を作成する実技から学ぶ。
成 果	生徒たちは集中して講義を受け、色の原理を理解することができた。今後の制作に生かそうとする意欲が見られた。		

【現代詩】

1	赤磐市立 豊田小学校	目 標	言葉のもつイメージを膨らませながら、考えや思いを詩に表すことができるようにする。
		講 師	斎藤 恵子
		対象者	4～6年生4クラス34名
		日 時	平成30年9月6日（木）13：40～15：20
		内 容	詩を考えるにあたっての視点や書き方などを聞き、実際に詩を創作する活動を行った。
成 果	普段から身近にある何気ない事象や生き物を題材に、言葉を多く集めたり絵に描いたりしてイメージを広げ、詩を創作することができた。作品は永瀬清子賞に出品する予定である。		

【作文】

1	新見市立 野馳小学校	目 標	・自分の思いや考えを文章で表現することの楽しさを知る。 ・思いや考えを分かりやすく効果的に伝える書き方を知り、文章を書くことができる。
		講 師	北川 久美子
		対象者	2～6年生5クラス56名
		日 時	平成30年7月13日（金）9：25～12：10、13：15～14：00
		内 容	明るい家庭作文の書き方（①テーマを決める、②メモを書く、③メモをつなげて下書きを書く、④今後の課題を知る、考える）

番号	学校名	講座詳細	
		成 果	・子どもたちはテーマに沿って、見直しをもって下書きをすることができた。 ・書き出しに時間がかかることが課題であったが、原稿用紙に2枚程度書くことができた。 ・文章表現の楽しさを知ることができた。
2	備前市立 三石小学校	目 標	作文の基礎を学び、様式や表現方法を知ることで、夏休みの課題である読書感想文の内容の充実を図る。同時に、読解力を高める一助とする。
		講 師	井上 直美
		対象者	5・6年生2クラス20名
		日 時	①平成30年7月6日（金）9：40～11：35 ②平成30年7月13日（金）9：40～11：35
		内 容	[第1回] 作文の書き方、下書き [第2回] 推敲（見直し、手直し）
		成 果	児童は一生懸命に活動し、文をつくること、人に伝えることなどの表現方法をしっかり身につけることができた。また「推敲」という言葉の意味を学び、最適な字句や表現を求めて、何度も考え練り上げていくことの大切さを学んだ。
3	備前市立 日生中学校	目 標	新聞の投書を書くことを通して、社会の出来事への関心を深め、自分の考えが明確に伝わるよう工夫して文章を書こうとする意欲を高める。
		講 師	北川 久美子
		対象者	1年生38名
		日 時	平成30年7月11日（水）9：55～11：35
		内 容	投書の書き方のポイントについて説明を受けた後、テーマ決定、下書き、推敲、清書を行った。
		成 果	・新聞の投書に関心をもつことで、社会的現象について詳しく知り、自分の考えを深めようとする意識が高まった。 ・自分の考えが明確に伝わるよう、文章の構成や述べ方を工夫して書こうとする意欲が高まった。
4	備前市立 伊里小学校	目 標	作文を自分の言葉で書き、推敲する力を培う。
		講 師	井上 直美
		対象者	1～3年生3クラス74名
		日 時	①平成30年7月20日（金）8：45～10：25 ②平成30年7月23日（月）8：45～10：25
		内 容	書き方指導 ・ポイントの説明 ・構成の仕方（テーマの選び方） ・推敲の意味と手順 ・作文用紙の使い方（書き出しの工夫） 等
		成 果	小学校1年生にとっては初めてのことでとまどうことも多々あったが、家庭と連携しながら何とか自分の思いを文章にすることができた。2・3年生については、読書感想文の意義や書き方を知り、書くことへの意欲が少しずつ高められた。
5	赤磐市立 桜が丘中学校	目 標	読書感想文は単なる本の紹介ではなく、本との出会いによって自分を成長させていくものであることを知る。
		講 師	井上 直美
		対象者	1～3年生特別支援クラス13名
		日 時	①平成30年7月9日（月）9：00～9：50 ②平成30年7月10日（火）10：00～10：50 ③平成30年7月11日（水）12：00～12：50
		内 容	作文の題材となる出来事を見つけ、序論、本論、結論の三段構成で書いていく。作文を書いた上で推敲し、よりよい文章の作成をすることができるよう練習した。
		成 果	作文が苦手な生徒が多い中、ほとんどの生徒が作文を書き上げ、達成感を味わうことができた。題材の探し方、文章の構成を知ったことで作文に対する苦手意識がやわらいだ。
6	赤磐市立 磐梨中学校	目 標	学級弁論大会へ向けての原稿づくり（意見文の書き方、推敲の仕方等）
		講 師	北川 久美子
		対象者	1年生2クラス56名
		日 時	①平成30年9月7日（金）11：00～12：50 ②平成30年9月14日（金）11：00～12：50
		内 容	・弁論の原稿の書き方、下書き指導 ・推敲の仕方の指導 ・清書へ向けての添削指導
		成 果	・意見文の書き方の指導のもと、下書きをすらすらと書くことができた。 ・推敲の仕方の指導のもと、自分の原稿を各自しっかりと推敲でき、清書に取り組むことができた。
7	和気町立 佐伯中学校	目 標	・文章を書くための構成力や表現力を育成する。 ・生徒が自分の思いを文章で表現する意欲を高める。
		講 師	北川 久美子
		対象者	全学年3クラス61名
		日 時	①平成30年7月10日（火）9：55～11：35 ②平成30年9月12日（水）10：00～11：50
		内 容	新聞投稿に向けての作文指導。弁論大会に向けての作文指導
		成 果	文章を書くための構成力や表現力を伸ばすことができた。

【対話型鑑賞法】

1	岡山市立 朝日小学校	目 標	・対話型鑑賞の方法を知る。 ・教職員のコミュニケーション力を高める。
		講 師	片山 真理、土師 浩子
		対象者	岡山市立朝日小学校・大宮小学校教職員13名
		日 時	平成31年1月17日（木）16：20～17：10
		内 容	・対話型鑑賞の実際 ・教員がナビゲーターとなつての実践 ・対話型鑑賞のよさと今後の指導
		成 果	隣接校である大宮小学校との合同研修として行った。児童の自己肯定感を高め、教員との親和関係を深める点で効果は大きいと認識できた。早速「朝鑑賞」として実施したい。
2	倉敷市立 二万小学校	目 標	多様な美術品を鑑賞することで、そのよさやおもしろさを感じ、豊かな情操を養うことができる。
		講 師	片山 真理、磯田 敏子
		対象者	4年生12名

番号	学校名	講座詳細	
		日時	平成31年2月1日（金）13：50～14：30
		内容	「倉敷っ子美術展」、コレクション展「新春屏風祭」鑑賞会
		成果	1つの絵に集中して、どういう場面なのかを考えて語り合うことができた。絵を見て語り合う楽しさを感じたことで、他の作品でも絵を鑑賞する楽しさを感じることができるようになった。
3	倉敷市立 箭田小学校	目標	「倉敷っ子美術展」、コレクション展「新春屏風祭」見学
		講師	片山 眞理、磯田 敏子
		対象者	3年生2クラス47名
		日時	平成31年2月6日（水）9：15～10：15
		内容	絵の見方を教わりながら、楽しく作品を鑑賞した。
		成果	じっくりと絵と向き合うことができた。その後大原美術館へ行ったが、今回の経験のおかげで意欲的に鑑賞する姿が見られた。
4	倉敷市立 水島小学校	目標	学校では鑑賞することができない芸術作品に実際にふれ、それらの作品と向き合って対話していくことで、芸術作品を見ることの楽しさを伝えたい。
		講師	片山 眞理、磯田 敏子
		対象者	2・3年生2クラス28名
		日時	平成31年2月7日（木）9：40～11：00
		内容	倉敷市立美術館で開催されるコレクション展「新春屏風祭」を鑑賞した。鑑賞については対話型鑑賞法を取り入れて行った。
		成果	楽しんで作品を鑑賞する体験をすることで、自分の考えを自由に話したり、人の話を聞いたりしてコミュニケーションを図り、鑑賞の能力を養うことができた。
5	倉敷市立 倉敷東小学校	目標	講師の方々との交流の中で絵画にふれ、絵画に対していろいろな見方ができるということに気づく。
		講師	片山 眞理、土師 浩子、磯田 敏子
		対象者	3年生2クラス61名
		日時	平成31年2月13日（水）13：50～15：20
		内容	対話型鑑賞会（コレクション展「新春屏風祭」） 4名の講師とそれぞれのグループに分かれて屏風について気づいたこと、考えたことを対話しながら鑑賞する。
		成果	想像したことや感じたことを言葉にすることで、子どもたちが互いに共感したり、新たな発見や気づきが生まれたり、個々の鑑賞力育成につながった。
6	岡山市立 岡山後楽館 高等学校	目標	美術の授業は1年生での選択授業であり、半数以上の生徒が高校の授業では美術にふれることなく卒業していく。そのような生徒たちに、美術作品を鑑賞するという体験をまずはしてほしいと考えている。また本校では、生徒に「主体的・対話的で深い学び」ができるよう授業改善にも取り組んでいる。対話型鑑賞はそれに適した学びができると考えている。
		講師	片山 眞理、土師 浩子、金万 純子、野田 尚子、森 弥生
		対象者	3年生6クラス155名
		日時	①平成30年10月18日（木）13：45～15：15 ②平成30年10月19日（金）13：45～15：15
		内容	生徒を半数に分け、2日間で対話型鑑賞を行っていただいた。岡山県天神山文化プラザで8～10名ほどの4グループに分かれて対話型鑑賞を行い、建物の壁面に取りつけられているレリーフや、2階ビロティの壁、三角窓など前川建築の魅力をお互いに話しながら見つけていった。今回は施設の計らいで、普段は上がることのできない屋上も見せていただくことができた。
		成果	このような機会でもなければ、天神山文化プラザの建物の素晴らしさについて多くの生徒は知ることもなかったのではないと思われる。解説をただ聞くということではなく、自分たちで様々なことを発見し、対話しながら味わうという経験自体が貴重であった。意外な生徒が意外な発言をすることに、驚いたり感心したりする姿も見られ、互いのよさも感じられる機会となったように思う。
7	就実小学校	目標	[3年生]・子どもたちの五感をフルに活用して、材料や作品を実際に身近で見たりさわったりすることで、美術に興味をもち、幅広いものの見方ができる。 ・対話型鑑賞の授業を行うことで、互いの考えを聞き合ったり、自分の考えやアイデアを相手に伝えたりすることができる。 [4年生]・岡山市内に展示されている現代アート作品を見て、芸術的感性を磨く。 ・作品を見て感じたことや自分の考えを言葉にして、友だちと考えを共有することができる。
		講師	片山 眞理、金万 純子
		対象者	3年生2クラス49名、4年生2クラス34名
		日時	①平成31年1月23日（水）13：00～15：00 ②平成31年3月7日（木）10：40～12：10
		内容	[3年生]・アートゲーム「気になる1枚」「似たものつながり」 ・対話型鑑賞（2作品） ・自分の思ったことを書いてみる（1作品） [4年生] 岡山市内のカルチャーゾーンを中心としたエリアにあるパブリックスペースに展示されている現代アート作品を鑑賞した。7人程度のグループに分かれて作品を見ながら、自分の感じたことや作品のイメージなどを言葉にして伝え合った。
		成果	[3年生] ウォーミングアップとしてアートゲームをする中で、児童が自分の思ったことをどんどん言えるようになっていった。また自由な発想で、絵から感じたことを発表できるようになった。そして対話型鑑賞になると、どうして自分がそう思うのかを絵を指差して説明できるようになった。聞いている子どもたちも「そうか！なるほど」と自分とは違う見方に驚いたり共感したりしながら聞き、幅広いものの見方ができるようになった。 [4年生]「この作品はどんな感じがする？」という問いから、自分が受けた印象を発表し合う。友だちの考えを聞いて、さらに考えが広がる。作品からメッセージを受け取り、自分の内にある思いを言語化することができていた。答えのない問いに対して、楽しみながら取り組むことができていた。

【美術鑑賞ワークショップ】

1	岡山市立 朝日小学校	目標	・児童が作品についての対話を通して鑑賞を深める。 ・児童が自分の考えを積極的に伝え合う力を育てる。
		講師	才士 真司
		対象者	3～6年生2クラス27名
		日時	平成30年5月30日（水）14：00～15：35
		内容	・国吉康雄の作品を中心に、児童が絵を見て思ったことや考えたことを話し合い鑑賞を深めるワークショップ ・絵の内容を言葉で伝えるブラインドトーク
		成果	・講師のあたたかい人柄と臨機応変の話し術で、児童が楽しみながら積極的に意見交換をし作品を鑑賞できた。 ・本校の研究テーマ「伝え合う力の育成」を絡めた授業内容であり、教職員にとっても大いに参考になった。

■大学・美術館等連携事業■

【造形表現】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	鏡野町立 南小学校 (岡山県立美術館 連携事業)	目 標	普段の授業ではなかなかふれることのできない素材や芸術家の先生と出会うことで、現代美術を身近に感じるきっかけとする。
		講 師	福井 一尊
		対象者	5年生2クラス37名
		日 時	平成31年2月15日(金) 10:40～12:20、13:45～15:25
		内 容	手の石膏取り
成 果	初めて出会う素材の感触を楽しんだり、できた形を見て想像力を働かせたりと充実した活動になった。		

【対話型鑑賞法】

1	岡山大学	目 標	教育課程のカリキュラムポリシーに則り、実践知(芸術知、感性)の陶冶を本学のある岡山の文化、芸術と関連づけて、主体的に学ぶことを目的とする。
		講 師	片山 眞理、野田 尚子、板東 美都子
		対象者	1～4年生20名
		日 時	平成30年7月13日(金) 10:00～13:00
		内 容	アクティブラーニング形式の講義で身につけたアートとの向き合い方を、岡山県立美術館所蔵の実作品で、訓練を受けた対話型鑑賞のファシリテーターによって体験し、「アート作品と自分がどう向き合ったか、作品ファシリテーションによってメタ認知する」ための示唆を得るため、グループ鑑賞とファシリテーターとの質疑応答を行った。
成 果	熟練したファシリテーターを講師に迎えて美術館の実作品で対話型鑑賞(みて、考えて、対話する)し、その後の質疑応答によって、自分自身が作品を選びファシリテーターとなるための示唆を得られた。		
2	山陽学園短期大学	目 標	造形美術の通史を、対話型鑑賞の手法を用いながら学ぶ講義で、郷土岡山の美術館で実作品をファシリテーターの導きによって深く鑑賞し、生涯にわたって造形芸術を愛好し人生を豊かにする一助としたい。
		講 師	片山 眞理
		対象者	1年生9名
		日 時	平成30年10月24日(水) 15:15～16:45
		内 容	ファシリテーターによって、「岡山の美術」展示から数点を対話しながら、みて、考えて、言葉にして、他者の話を聞く鑑賞を実地で体験する。
成 果	ファシリテーターがつき、郷土の作家である平櫛田中の4作品と、東島毅の大きな現代平面作品で対話による鑑賞を行った。学生にはなじみのない作品でありながら、よく見て活発な発言が出て、作品の本質を集合知によって深めることができた。		
3	就実短期大学	目 標	教養美術の学びを、郷土の美術館での実作品鑑賞を通して深める。特に、毎時間の講義でも実践している対話型鑑賞によって、グループで対話しながら深い鑑賞を専門のファシリテーターが行うことで、生涯にわたって豊かな情操を養うことができる。
		講 師	片山 眞理、金万 純子、野田 尚子、板東 美都子
		対象者	生活実践科1・2年生41名+聴講生1名
		日 時	①平成30年11月21日(水) 15:45～17:15 ②平成30年11月28日(水) 15:45～17:15
		内 容	4グループに分かれ、ファシリテーターの指導で「岡山の美術」展示から2～3点对話型鑑賞を行う。
成 果	4名のファシリテーターに9～11名のグループがそれぞれ導かれ、岡山県立美術館の所蔵品や「I氏賞受賞作家展」という現代若手作家の実作品を、互いに対話しながら鑑賞を深めることができた。		
4	くらしき作陽大学	目 標	小学校教員免許取得必修講義において、図画工作科の「表現」「鑑賞」「共通事項」のうち、社会資源を活用した鑑賞指導を倉敷市立美術館で実作品と学ぶことによって、幅広く指導をとらえ、平成29年度告示の学習指導要領に示された「主体的・対話的な深い学び」について理解することができる。
		講 師	片山 眞理、磯田 敏子、金万 純子
		対象者	3・4年生2クラス38名
		日 時	平成30年11月20日(火) 15:15～16:45
		内 容	・学芸員から、美術館の役割と学校が利用する方法について学ぶ。 ・対話型鑑賞ファシリテーター3名と3グループに分かれて、「くらしき物語」展や屋外彫刻などを対話型鑑賞して深くアートについて考え語り合う。 ・ファシリテーターの中の小学校教員経験者と質疑応答を交わし、図画工作科について実践的な示唆をいただく。
成 果	すでに教育実習を経験した学生たちは、「鑑賞」領域の指導と「主体的・対話的な深い学び」を促す指導の在り方に対して、問題意識をもって臨み、活発な発言、対話を重ねて理解を深めた。また先輩教員との質疑応答も真剣で意義深いものとなった。		
5	総社プロジェクト 実行委員会	目 標	対話型鑑賞法により来場者が作品を見ることを楽しみ、来場者同士のコミュニケーションを図る。
		講 師	片山 眞理
		対象者	11名
		日 時	平成30年10月28日(日) 10:30～11:10
		内 容	「雪舟×Leonard-U・CHU・WA-」という平面と陶でできた器の作品と、「思考する多面体」という立体作品を前に、来場者と対話しながら新しい鑑賞法を実践した。
成 果	作品を見て感想や意見を述べることで、より深く作品を見るようになる。他人の意見を聞くことで共感したり驚いたり、見るのが楽しめる。		

■公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団協賛 特別プログラム■

【絵画】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	倉敷市立 黒崎中学校	目 標	中学校2年生の感性豊かな時期に、優れた現代美術作家である高橋秀氏の美術教室により、美術を愛する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。
		講 師	高橋 秀
		対象者	2年生2クラス25名
		日 時	①平成31年1月10日(木) 9:50～11:30 ②平成31年1月15日(火) 10:55～12:45
		内 容	[第1回] 大原美術館鑑賞鑑賞 [第2回] 創作活動(鑑賞した絵画を記憶だけで描きおこす)
成 果	講師の「頭でなくハートで感じて、思うままに描いてごらん」というアドバイスを受けて、生徒たちは美術館で鑑賞した絵のイメージを自由に描く楽しさを体験することができた。		

学校出前講座講師所感

大森 勢山（伝統文化部門／尺八）

日本の伝統音楽をより一層広めたいとの思いで数年前から小学校へ出前出向し尺八の指導を続けています。

限られた時間の中で、いかにして音を出すことができるかということを目指して毎年のことながら試行錯誤の連続です。

手作りのビニール管（1尺6寸管）を持ち込み、①構造と名称 ②持ち方、吹奏姿勢、吹き方と呼吸法、取り扱い方 ③楽譜の読み方、運指法などを指導しています。

児童にとっては初めて尺八を手取るわけで、すぐ音が出てとても嬉しそうな表情の児童、顔を真っ赤にしながらかいても音の出ない児童など、様々ですが児童にとっては貴重な実体験をし満足感一杯の時間を過ごすことが出来ました。

体験後の感想では「音が少し出て嬉しかった」「音は出なかったけれど、機会があればまた吹いてみたい」「尺八は難しかった」などの声を聞くことが出来ました。

今、邦楽人口は高齢化と同好者の減少が続いている中で、いかに日本の伝統音楽を伝承していくかということが大きな課題となっています。

これを機会に児童一人ひとりが日本の伝統音楽に一層の興味を持ってもらえるよう願っているところです。



宮本 京子（伝統文化部門／華道）

華道の出前講座に参加させていただくのは、私の花人生の一つの楽しみになっています。初めは緊張したり戸惑っていますが、花を切ったり、挿し始めると子どもたちは一生懸命に花と向き合い、目がキラキラと輝きます。一人ひとりの子どもとハサミの使い方、花の切り方等で大切なスキンシップがあります。そして技術のやり取りが絶妙になってきます。作品が出来上がるまでのあつという間の大切な時間は短く感じますが、後日にいただくお手紙もうれしいことの一つです。「家族に見せてから玄関に飾りました」「優しく教えてもらったので綺麗に生けられた」「先生にちょっと直してもらったら、すごく良くなったのがわかった」等感想をもらうと生徒の顔が思い浮かび、嬉しさのあまり顔がほころびます。限られた時間の中ですが、四季がはっきりしている日本だからこそ生まれた繊細な芸術「いけばな」の心と技をこれからもしっかりと伝えていこうと思います。



種田 光洋（一般文化芸術部門／合唱）

この世界に「魔法」と言えるものがあるとするならば、それは音楽ではないかと思う。音楽は、人々の心を揺さぶり感情を動かし、幸せな気持ちにさせてくれるから…。

毎年、小学生の可愛らしい魔法使いたちに出会うのだが、すでに「笑顔」と「元気な声」の魔法を習得しており、私をメロメロにさせる。少しのアドバイスをさせてもらうと、それらは一段と輝き増すのです！

叱られるかもしれないが、私はこれで充分だと思う。昨今、難しい合唱曲に取り組んでいる学校も多くありますが、今一度基本に立ち返ってもらいたい。そこに「笑顔」と「元気な声」はありますか？

数多の子どもたちの可能性を潰さないような指導を心掛けていきたいと、自身にもいつも言い聞かせている魔法使いなのでした。



斎藤 恵子（一般文化芸術部門／現代詩）

ここ数年赤磐市の小学校へ出前授業に行っています。最初にまど・みちおや金子みすゞの詩を読み、詩は気持ちを自由に楽しく書いてよいこと、じょうずに書かないことなど話します。友達や家族のことで気づいたこと、好きなことをした楽しさなど、正邪でなくその時感じた気持ちを書くよう伝えます。

そのまま、詩を書いてもよいのですが、先に白紙に絵を描きそれを文にするのが得意な子もいます。雨粒をいろいろな色を使って描いたり、虫や花を詳しく描いたり、自分なりに見つめ色使いをしているところを、そのままことばにするよう指導します。

ほぼ全員詩を時間内に書きあげます。最後に発表してもらいますが、この時間がいちばん盛り上がります。詩を書くことで感情を発露し、自分に気づくという成長をしていることが分かります。詩の授業を機会に、日々様々なことに感動し、詩を書き豊かな心を育んで欲しいと願っています。



編集・発行



公益社団法人

岡山県文化連盟

〒700-0814 岡山市北区天神町8-54
岡山県天神山文化プラザ内
TEL.086-234-2626 FAX.086-234-8300
URL <http://www.o-bunren.jp>